

◆ 杉並区 ◆
中小企業の景況

令和2年度第3四半期
(令和2年10月～12月)



杉並区産業振興センター

目 次

都内中小企業の景況（令和2年10月～12月期）	1
杉並区内中小企業の景況（令和2年10月～12月期）	2
杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測	2
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	9
・ 小売業	12
・ サービス業	16
・ 建設業	20
・ 不動産業	23
経営者の声	26
日銀短観	27
杉並区と東京都全体の企業倒産動向	28
特別調査「2021年（令和3年）の経営見通し」	29
中小企業景況調査 比較表	32
中小企業景況調査 転記表	36

調査方法・対象と回収状況

- 1 調査機関 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課
- 2 調査方法 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査
- 3 調査時期 令和2年10月～12月期を対象に令和2年12月上旬に実施
- 4 実施状況 137事業所








※新型コロナウイルス感染拡大にともない、調査にご協力いただけない事業所が多数生じていることから、「調査対象事業所数」及び「未回収事業所数」は把握不能となっております。

[回答事業所数の規模別内訳]

（単位：事業所数・％）

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	11	3	3	2	1	1	0	1	0	0
卸 売 業	15	9	1	2	2	1	0	0	0	0
小 売 業	34	22	10	2	0	0	0	0	0	0
サ ー ビ ス 業	32	17	6	3	0	3	0	2	1	0
建 設 業	27	9	8	4	3	1	1	1	0	0
不 動 産 業	18	10	4	1	1	2	0	0	0	0
業 種 計	137	70 (51.1)	32 (23.4)	14 (10.2)	7 (5.1)	8 (5.8)	1 (0.7)	4 (2.9)	1 (0.7)	0 (0.0)

判断表 業種別定点指標値

	大きく上昇	上 昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下 降	大きく下降
							
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

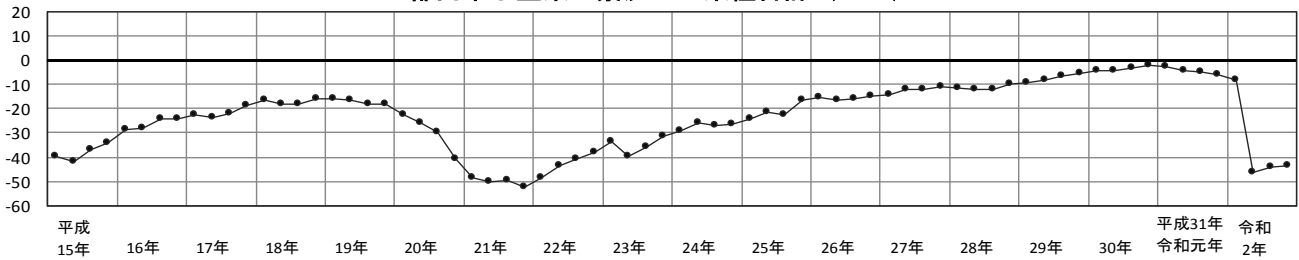
← 好調

不調 →

都内中小企業の景況（令和2年10月～12月期）

業況は足踏み状態 先行き不透明で回復は遠く

(D.I.) 都内中小企業の景況・6業種合計 (D.I.)



業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は－43.6（前期は－43.9）と前期に比べ0.3ポイントの改善にとどまり、新型コロナウイルス再燃の影響を受け、落ち込み状態から抜け出せず足踏み状態となった。

業種別でも、全業種で大きな変化はなく、前期同様の厳しさが続いて停滞した。

来期は、製造業・卸売業・サービス業・建設業でわずかに持ち直すものの、小売業においては今期並の低調感で推移し、不動産業は更に厳しさを強めると予想している。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-49.4	-49.9	-0.5	-44.4	5.5
卸売業	-49.5	-50.1	-0.6	-47.0	3.1
小売業	-49.4	-48.2	1.2	-46.7	1.5
サービス業	-46.6	-46.4	0.2	-40.3	6.1
建設業	-26.4	-24.9	1.5	-22.4	2.5
不動産業	-24.2	-24.3	-0.1	-26.4	-2.1
総合	-43.9	-43.6	0.3	-40.0	3.6

※前期(令和2年7月～9月)

※来期(令和3年1月～3月)

<製造業>

業況は、前期見通しでは若干の改善を予想していたものの、依然回復せず、8期連続で前期を下回った。売上額・受注残・収益については、前期並の減少・減益が続いた。価格面では販売価格・原材料価格ともに変動なく推移した。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位も「販路を広げる」、「経費を節減する」と前期同様の順となっている。

来期の業況は売上額・受注残・収益ともに、減少・減益幅が縮小し改善すると見ている。

<卸売業>

業況は、化学製品において持ち直しの動きが見られたものの、全体では前期同様に悪化状態で低迷し、厳しさが続いた。売上額は前期同様に推移し、収益は数値がわずかに改善したが、低水準で続いた。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並の低下基調で推移した。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は、水面下ながらわずかに持ち直す見ている。売上額・収益ともに改善すると予想している。

<小売業>

業況は、木材・建築材料、医薬品・化粧品など一部で改善されつつあるものの、新型コロナウイルス再燃の影響を受け、売上額・収益は横這いで、全体としては前期同様の悪化水準で推移した。価格面では、販売価格は前期並に推移し、仕入価格は着着きを見せた。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位も「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となった。

来期の業況は、緩やかな改善を予想しているものの、売上額・収益については今期並の低調感で推移し、回復度合は鈍い見ている。

<サービス業>

業況は前期と変化なく足踏み状態となった。売上額・収益については「Go To キャンペーン」等の効果によりわずかに上向いたが、11月中旬から表面化したコロナ感染拡大第3波の影響により、大幅な改善には至らなかった。価格面では料金価格は下降を強め、材料価格は着着きを見せた。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期は売上額、収益が持ち直し、業況は改善が見られるとの期待と予想をしている。

<建設業>

業況は、個人からの仕事請負について前期に引き続き若干の改善が見られたものの、全体では前期ほどの回復は見られなかった。売上額・受注残・施工高・収益ともに前期並の減少・減益で推移している。価格面では請負価格は変化なく、材料価格は着着きを見せている。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況はわずかに改善し、緩やかな回復が続くと予想している。売上額・受注残・施工高・収益についても減少・減益幅が縮小すると見ている。

<不動産業>

前期回復の動きをみせた業況は、前期同様の水準で足踏み状態となった。売上額・収益についても前期並のまま横這い状態が続いている。価格面では販売価格は下降傾向が持ち直し、低下状態にあった仕入価格は戻りつつある。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は「情報力を強化する」、2位に「販路を広げる」が「経費を節減する」と同率で続いている。

来期の業況は再び悪化すると予想している。売上額・収益は今期並の減少・減益で推移すると見ている。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

[注]

○D. I. (Diffusion Indexの略)

D. I. (ディーアイ)は、増加(又は「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D. I. (季節調整済)

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I.を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I.値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種(例えば小売業)ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角を見る方法です。

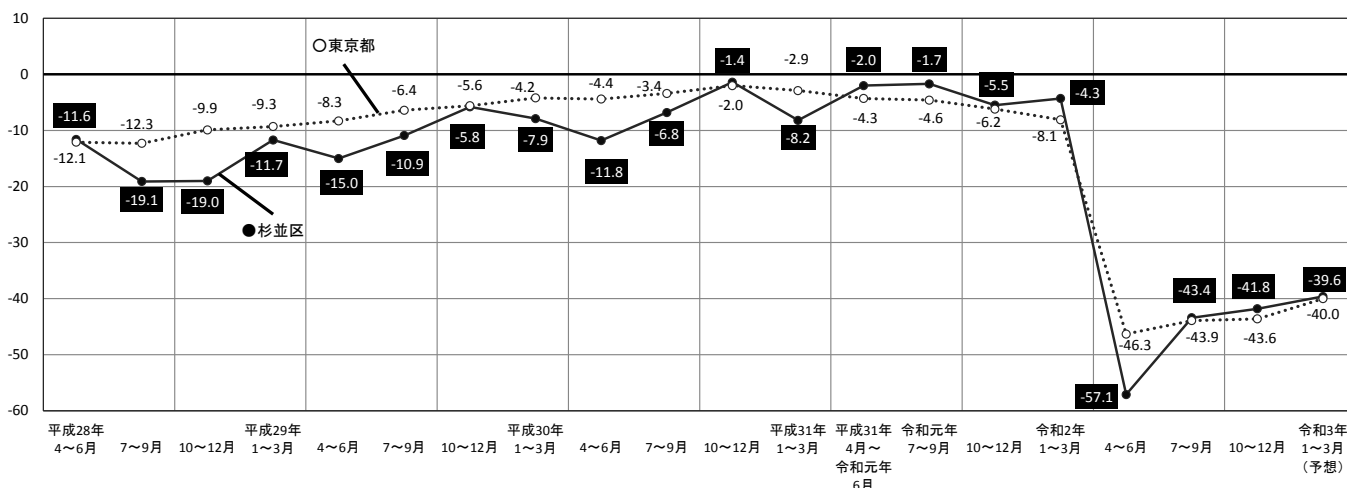
杉並区内中小企業の景況（令和2年10月～12月期）

業況判断 D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は△41.8 と前期（令和2年7月～9月）の△43.4 に比べ1.6 ポイント上昇し、前期同様の厳しさとなった。業種別にみると、製造業は厳しさが極端に和らぎ、卸売業は大きく改善し、小売業、サービス業はともにやや持ち直し、不動産業は低調感がやや強まり、建設業は大きく低迷した。

また、業況判断の要因として、中小企業基盤整備機構が発表した第162回中小企業景況調査によれば、GoTo キャンペーンのもたらした効果によって、いずれの産業も業況感は2期連続で持ち直した。一方で、前期に引き続き従業員の不足感が強まっている。

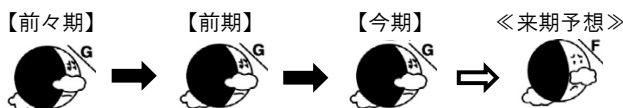
来期（令和3年1月～3月）はやや持ち直す予想されている。製造業、小売業は厳しさが大きく和らぎ、サービス業はやや改善する見通しである。建設業、不動産業はともに低調感がやや強まり、卸売業は悪化傾向が大きく強まると見込まれている。

(D.I.)



杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測

製造業

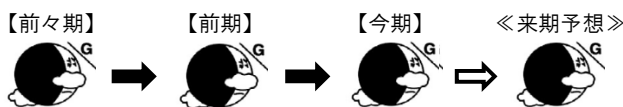


業況は厳しさが極端に和らいだ。売上額は前期並となり、受注残は減少幅が大きく拡大し、収益は減少が大きく弱まった。販売価格は前期並となり、原材料価格は上昇がやや弱まった。在庫は過剰から品薄に転じた。

また、業況と関連したニュースとして、内閣府が発表した10月の機械受注統計では、設備投資の先行指標となる「船舶・電力を除く民需」の受注額は前月比17.1%増で11か月ぶりに前年同月を上回り、回復の動きが見え始めたとの見方が示された。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額は減少幅が極端に縮小し、収益は減少が大きく弱まると見込まれている。

卸売業

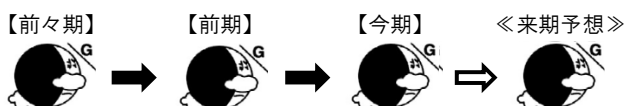


業況は厳しさが大きく和らいだ。売上額、収益はともに減少が極端に弱まった。販売価格は前期並の下降が続き、仕入価格は前期並の上昇幅で推移した。在庫は不足感がやや改善した。

また、業況と関連したニュースとして、財務省発表の貿易統計速報によれば、2020年12月の輸出額は前年同月比2.0%増となり、2年1か月ぶりに前年同月を上回った。中国・アジア向け輸出が伸びた一方で、アメリカやEU向けの輸出が減少となった。

来期の見通しについて、業況は低調感が大きく強まると予想されている。売上額、収益はともに減少が大きく強まると見込まれている。

小売業

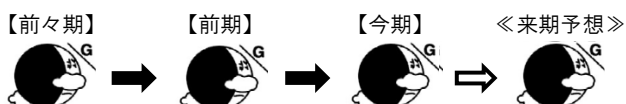


業況は厳しさがやや和らいだ。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は減少が大きく弱まった。販売価格は下降が大きく弱まり、仕入価格は下降が大きく強まった。在庫は過剰感が大きく強まった。

また、業況と関連したニュースとして、経済産業省が発表した11月の商業動態統計速報によれば、小売業販売額は前年同月比0.7%増と、2か月連続で前年を上回った。業態別では、百貨店、コンビニエンスストアで減少、家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンター、スーパーで増加した。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額、収益はともに減少が大きく弱まると見込まれている。

サービス業

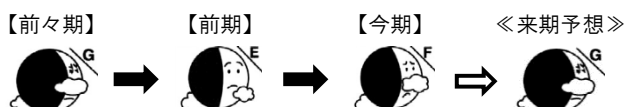


業況は水面下ながらやや改善した。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は前期並となった。料金価格は下降がやや強まり、材料価格は上昇が大きく弱まった。

また、業況と関連したニュースとして、総務省統計局発表の「サービス産業動向調査」(2020年10月分)によれば、サービス産業の10月の売上高は9か月連続の減少となり、特に「運輸業、郵便業」「生活関連サービス業、娯楽業」「宿泊業、飲食サービス業」で前年同月比10ポイント以上の減少となった。

来期の見通しについて、業況は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額、収益はともに減少が大きく弱まると見込まれている。

建設業

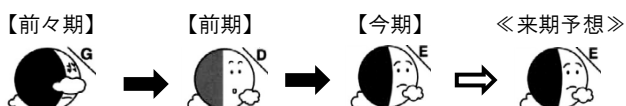


業況は低調感が大きく強まった。売上額、受注残、収益はいずれも減少幅が大きく縮小した。請負価格は下降が大きく弱まり、材料価格は上昇が大きく強まった。

また、業況と関連したニュースとして、国土交通省発表の建設工事受注動態統計調査報告における10月の元請受注額は前年同月比0.8%増で2か月連続の増加となったが、下請受注額は同8.6%減で10か月連続の減少となった。また公共工事は増加したものの、民間工事は減少となっている。

来期の見通しについて、業況は低調感がやや強まると予想されている。売上額は減少幅が極端に拡大し、収益は減少が大きく強まると見込まれている。

不動産業



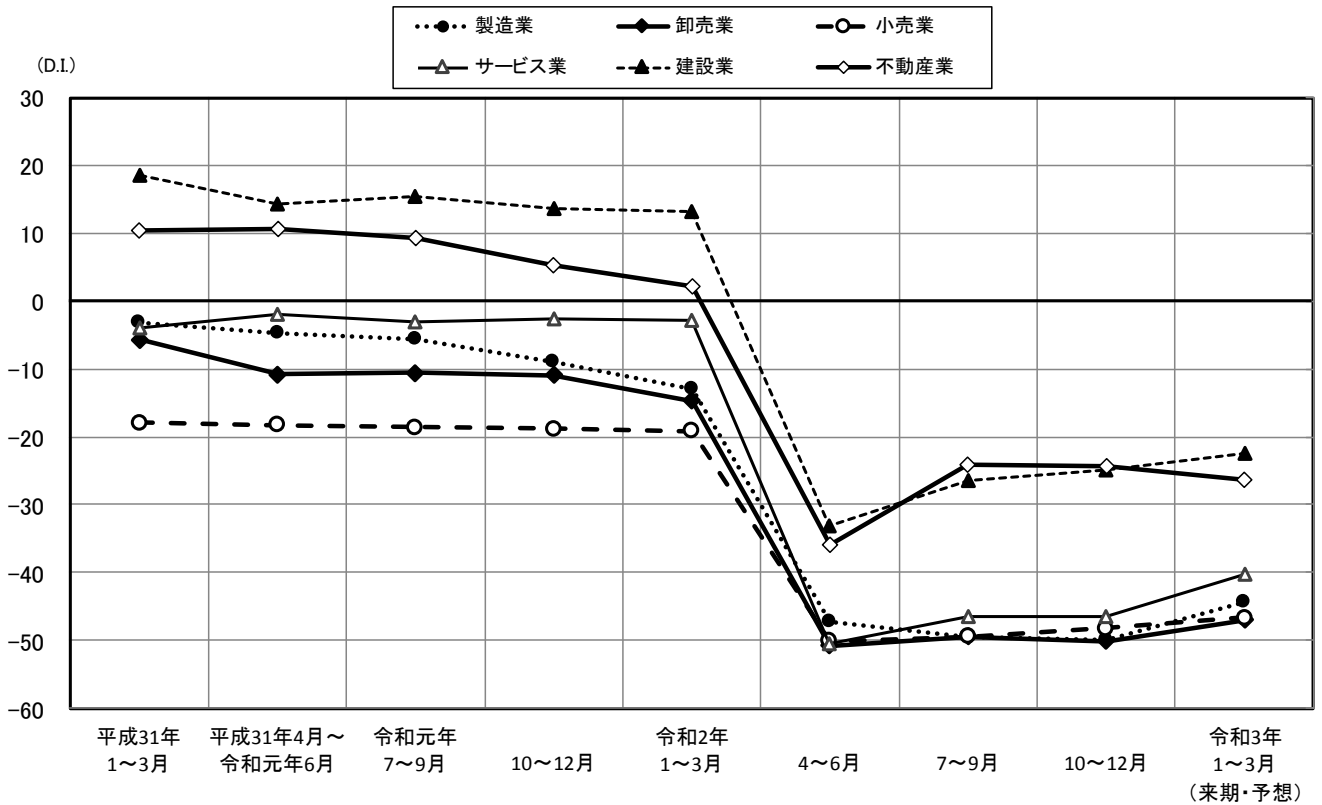
業況は低調感がやや強まった。売上額、収益はともに減少が大きく強まった。販売価格は下降が大きく弱まり、仕入価格は上昇に転じた。在庫は不足感が大きく改善した。

また、業況と関連したニュースとして、(株)不動産経済研究所が発表した「首都圏のマンション市場動向」によれば、11月の首都圏マンション新規販売戸数は前年同月比で15.3%減と3か月ぶりの減少となった。また契約率は58.1%となり、2020年2月以来6割を下回った。

来期の見通しについて、業況は低調感がやや強まると予想されている。売上額、収益はともに減少が大きく弱まると見込まれている。

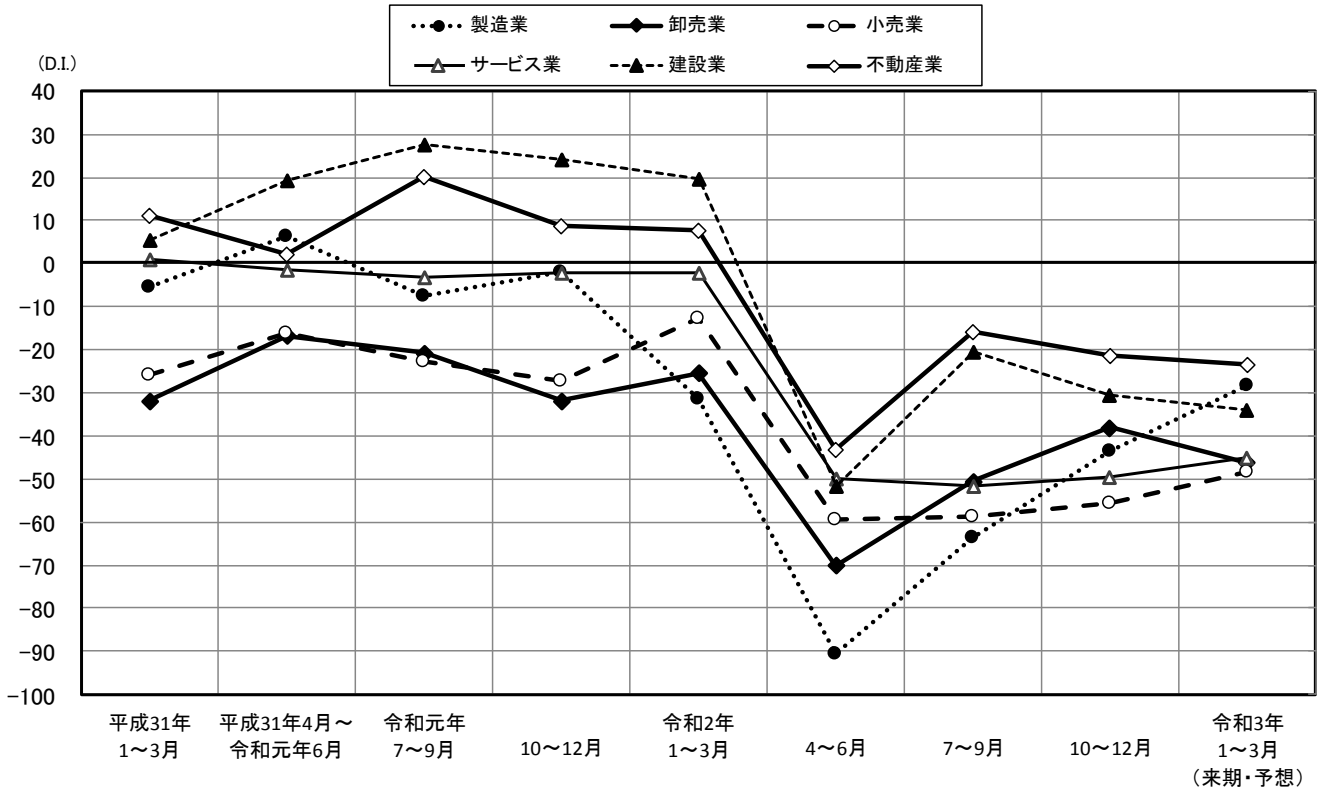
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）

東京都



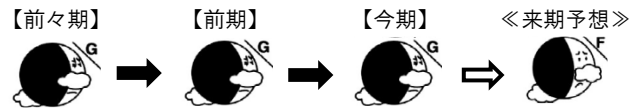
	平成31年 1~3月	平成31年4月~ 令和元年6月	令和元年 7~9月	10~12月	令和2年 1~3月	4~6月	7~9月 (前期)	10~12月 (今期)	増減	令和3年 1~3月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-3.2	-4.8	-5.6	-9.0	-13.0	-47.3	-49.4	-49.9	-0.5	-44.4	5.5
卸売業	-5.7	-10.8	-10.6	-10.9	-14.7	-50.8	-49.5	-50.1	-0.6	-47.0	3.1
小売業	-17.9	-18.3	-18.6	-18.8	-19.2	-50.1	-49.4	-48.2	1.2	-46.7	1.5
サービス業	-4.0	-1.9	-3.0	-2.6	-2.8	-50.6	-46.6	-46.4	0.2	-40.3	6.1
建設業	18.5	14.4	15.5	13.6	13.3	-33.1	-26.4	-24.9	1.5	-22.4	2.5
不動産業	10.5	10.7	9.3	5.2	2.1	-35.9	-24.2	-24.3	-0.1	-26.4	-2.1
総合	-2.9	-4.3	-4.6	-6.2	-8.1	-46.3	-43.9	-43.6	0.3	-40.0	3.6

杉並区



	平成31年 1~3月	平成31年4月 ~ 令和元年6月	令和元年 7~9月	10~12月	令和2年 1~3月	4~6月	7~9月 (前期)	10~12月 (今期)	増減	令和3年 1~3月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-5.4	6.3	-7.6	-1.9	-31.3	-90.6	-63.7	-43.6	20.1	-28.1	15.5
卸 売 業	-31.8	-16.7	-20.8	-31.9	-25.5	-70.1	-50.6	-38.0	12.6	-46.2	-8.2
小 売 業	-25.8	-16.2	-22.7	-27.4	-12.8	-59.3	-58.8	-55.7	3.1	-48.2	7.5
サ ー ビ ス 業	0.9	-1.5	-3.0	-2.2	-2.1	-49.9	-51.8	-49.4	2.4	-45.2	4.2
建 設 業	5.4	19.2	27.7	24.2	19.7	-51.6	-20.4	-30.4	-10.0	-34.1	-3.7
不 動 産 業	11.3	2.2	20.1	8.9	7.6	-43.1	-15.8	-21.2	-5.4	-23.4	-2.2
総 合	-8.2	-2.0	-1.7	-5.5	-4.3	-57.1	-43.4	-41.8	1.6	-39.6	2.2

製 造 業



業 況

業況 ($\Delta 90.6 \rightarrow \Delta 63.7 \rightarrow \Delta 43.6$) は厳しさが極端に和らいだ。

売上額・収益・受注残

売上額 ($\Delta 80.2 \rightarrow \Delta 54.0 \rightarrow \Delta 53.7$) は前期並となり、受注残 ($\Delta 80.4 \rightarrow \Delta 48.6 \rightarrow \Delta 60.8$) は減少幅が大きく拡大し、収益 ($\Delta 71.2 \rightarrow \Delta 61.4 \rightarrow \Delta 52.1$) は減少が大きく弱まった。

価格・在庫動向

販売価格 ($\Delta 19.1 \rightarrow \Delta 9.5 \rightarrow \Delta 7.8$) は前期並となり、原材料価格 ($\Delta 6.9 \rightarrow 3.4 \rightarrow 1.1$) は上昇がやや弱まった。

また、在庫 ($\Delta 9.3 \rightarrow 6.0 \rightarrow \Delta 9.0$) は過剰から品薄に転じた。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 59.7 \rightarrow \Delta 44.2 \rightarrow \Delta 13.7$) は窮屈感が極端に緩和し、借入難易度 ($11.1 \rightarrow 20.0 \rightarrow 11.1$) は容易さが大きく縮小した。

設備投資を「実施した」企業 ($18.2\% \rightarrow 27.3\% \rightarrow 18.2\%$) は前期より9.1ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(63.6%) が今期も最多となり、以下、「利幅の縮小」(36.4%)、「同業者間の競争の激化」(27.3%)、「大手企業との競争の激化」、「人手不足」(各 18.2%) の順となった。

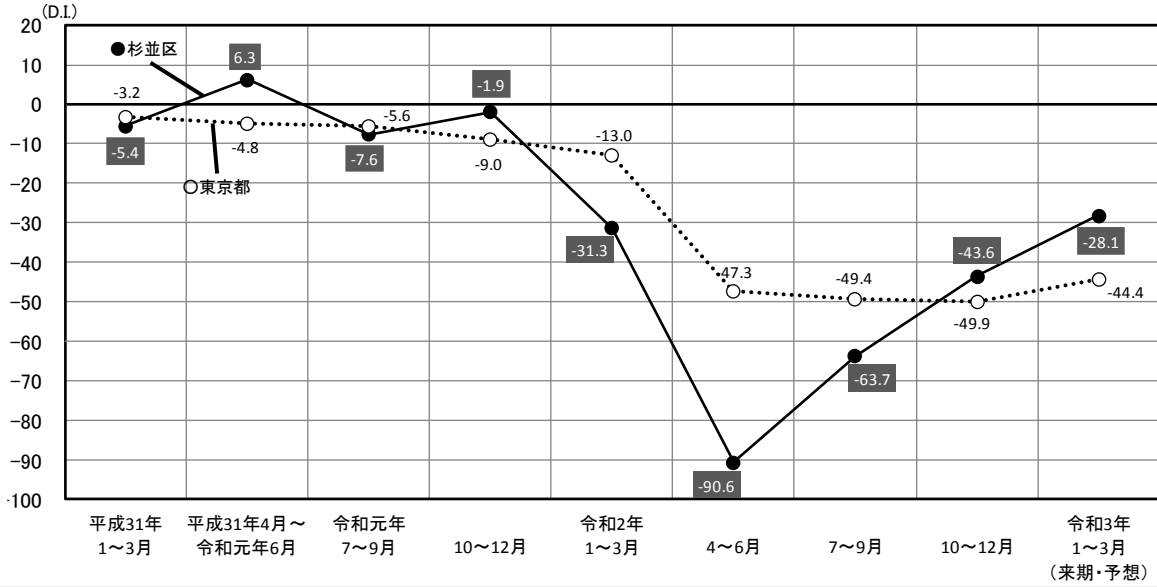
重点経営施策では、「販路を広げる」(90.9%) が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」(54.5%)、「人材を確保する」(27.3%)、「提携先を見つける」(18.2%)、「工場・機械を増設・移転する」、「機械化を推進する」(各 9.1%) の順となった。

来 期 の 見 通 し

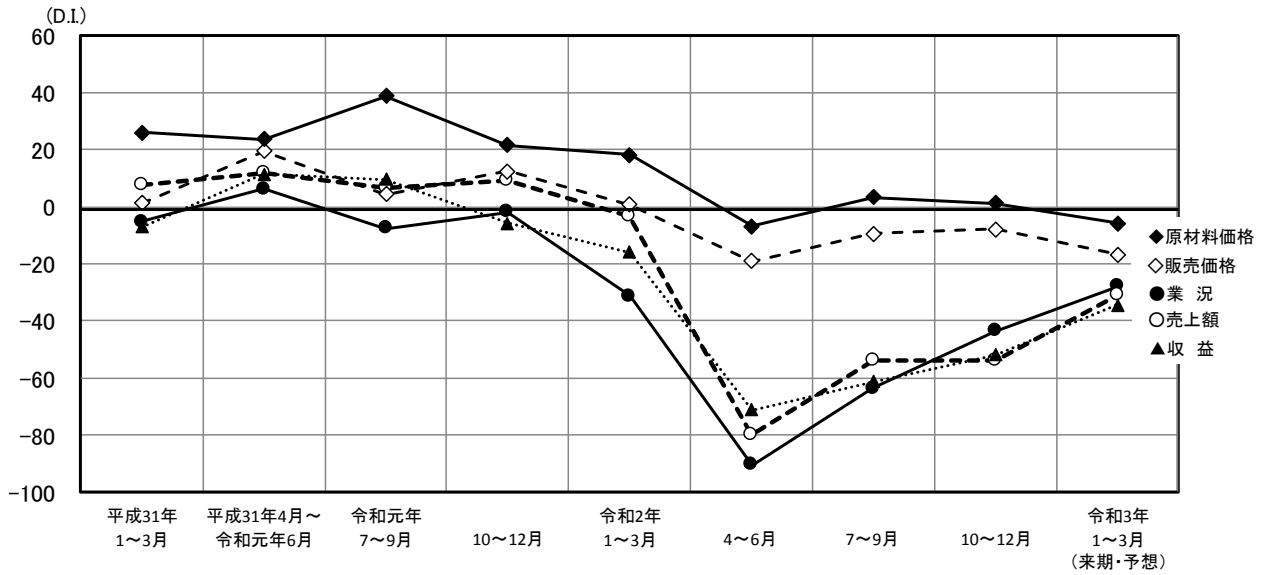
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 28.1$ 予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額 ($\Delta 31.0$ 予想) は減少幅が極端に縮小し、収益 ($\Delta 34.5$ 予想) は減少が大きく弱まると見込まれている。

価格面では、販売価格 ($\Delta 16.8$ 予想) は下降が大きく強まり、原材料価格 ($\Delta 5.9$ 予想) は上昇から下降に転じる見通しである。

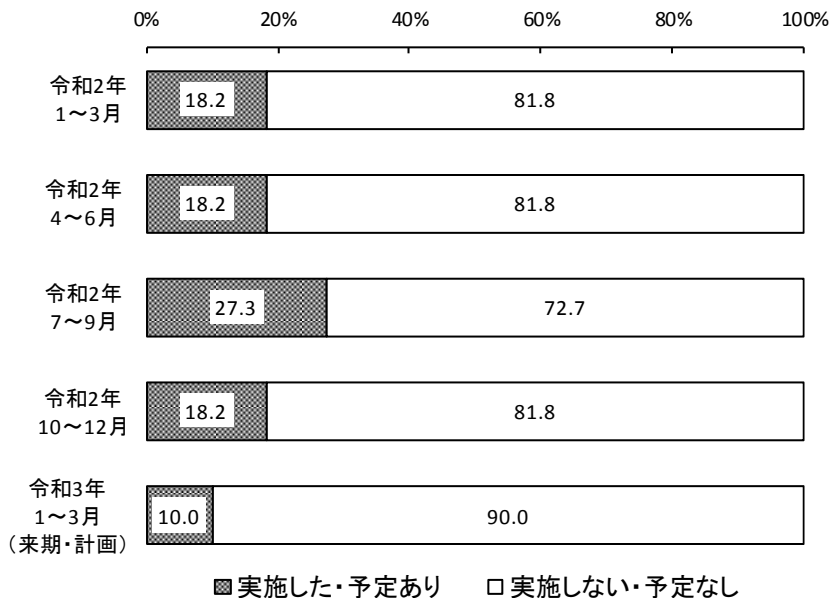
【製造業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

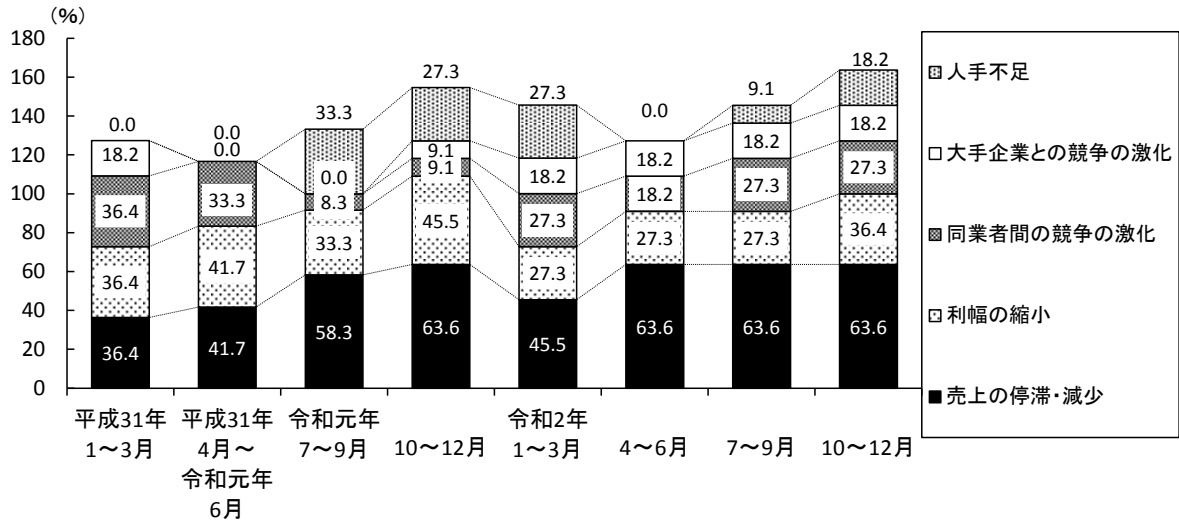


設備投資動向



経営上の問題点

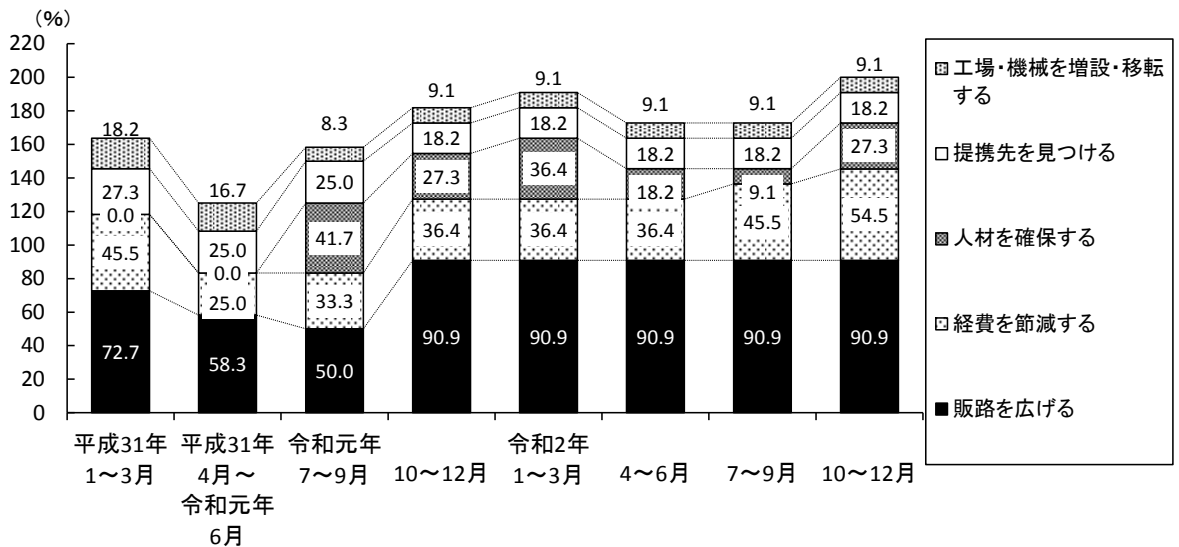
(複数回答)



令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月		令和2年10~12月	
売上の停滞・減少	45.5 %	売上の停滞・減少	63.6 %	売上の停滞・減少	63.6 %	売上の停滞・減少	63.6 %
原材料高		原材料高	27.3 %	利幅の縮小	27.3 %	利幅の縮小	36.4 %
利幅の縮小	27.3 %	利幅の縮小		同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化	27.3 %
同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化	18.2 %	原材料高	18.2 %	大手企業との競争の激化	18.2 %
人手不足		大手企業との競争の激化		大手企業との競争の激化		人手不足	

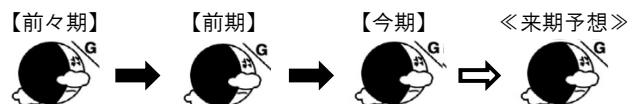
重点経営施策

(複数回答)



令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月		令和2年10~12月	
販路を広げる	90.9 %	販路を広げる	90.9 %	販路を広げる	90.9 %	販路を広げる	90.9 %
人材を確保する	36.4 %	経費を節減する	36.4 %	経費を節減する	45.5 %	経費を節減する	54.5 %
経費を節減する		人材を確保する	18.2 %	提携先を見つける	18.2 %	人材を確保する	27.3 %
提携先を見つける	18.2 %	提携先を見つける		新製品・技術を開発する		提携先を見つける	18.2 %
工場・機械を増設・移転する	9.1 %	工場・機械を増設・移転する	9.1 %	工場・機械を増設・移転する	9.1 %	工場・機械を増設・移転する	9.1 %
情報力を強化する		新製品・技術を開発する		情報力を強化する		機械化を推進する	
新製品・技術を開発する		新製品・技術を開発する		人材を確保する			

卸 売 業



業 況

業況 ($\Delta 70.1 \rightarrow \Delta 50.6 \rightarrow \Delta 38.0$) は厳しさが大きく和らいだ。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 51.4 \rightarrow \Delta 65.6 \rightarrow \Delta 40.3$)、収益 ($\Delta 58.7 \rightarrow \Delta 57.9 \rightarrow \Delta 28.9$) はともに減少が極端に弱まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($1.6 \rightarrow \Delta 11.4 \rightarrow \Delta 11.4$) は前期並の下降が続き、仕入価格 ($32.3 \rightarrow 13.8 \rightarrow 12.9$) は前期並の上昇幅で推移した。

また、在庫 ($6.7 \rightarrow \Delta 12.2 \rightarrow \Delta 7.4$) は不足感がやや改善した。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ($\Delta 48.6 \rightarrow \Delta 40.7 \rightarrow \Delta 28.2$) は窮屈感が大きく緩和し、借入難易度 ($\Delta 33.3 \rightarrow \Delta 21.5 \rightarrow \Delta 21.5$) は前期並となった。

設備投資を「実施した」企業 ($14.3\% \rightarrow 13.3\% \rightarrow 13.3\%$) は前期より増減なく推移した。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(53.3%) が今期も最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(33.3%)、「取引先の減少」(20.0%)、「大手企業・工場の縮小・撤退」、「為替レートの変動」、「人手不足」、「利幅の縮小」、「販売商品の不足」(各13.3%) の順となった。

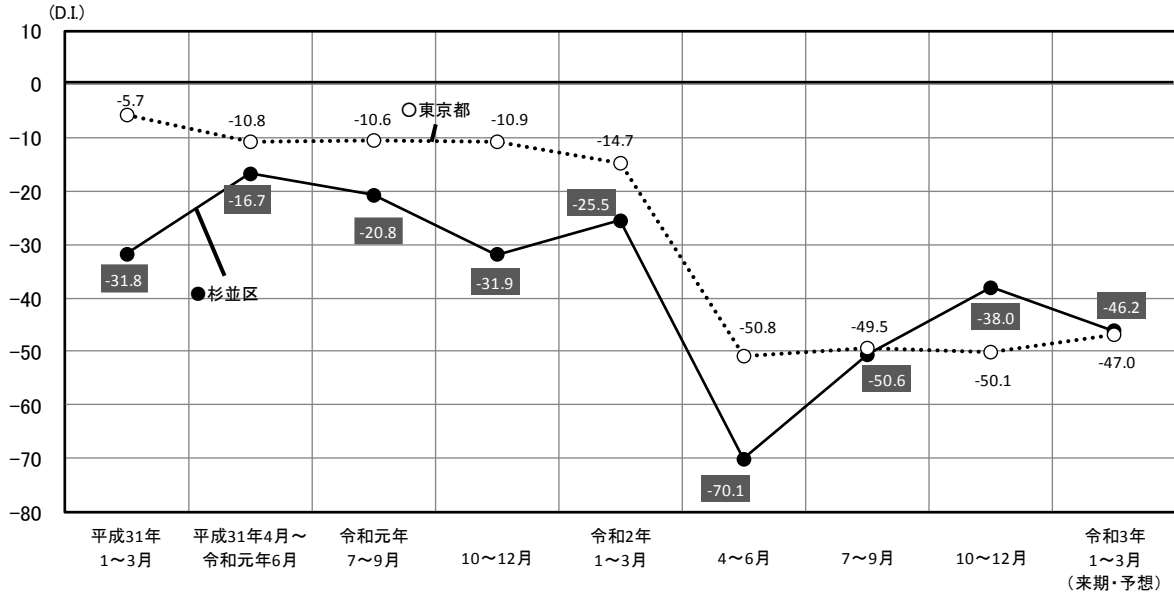
重点経営施策では、「販路を広げる」(60.0%) が最多となり、以下、「経費を節減する」(53.3%)、「情報力を強化する」(26.7%)、「教育訓練を強化する」、「人材を確保する」(各13.3%) の順となった。

来 期 の 見 通 し

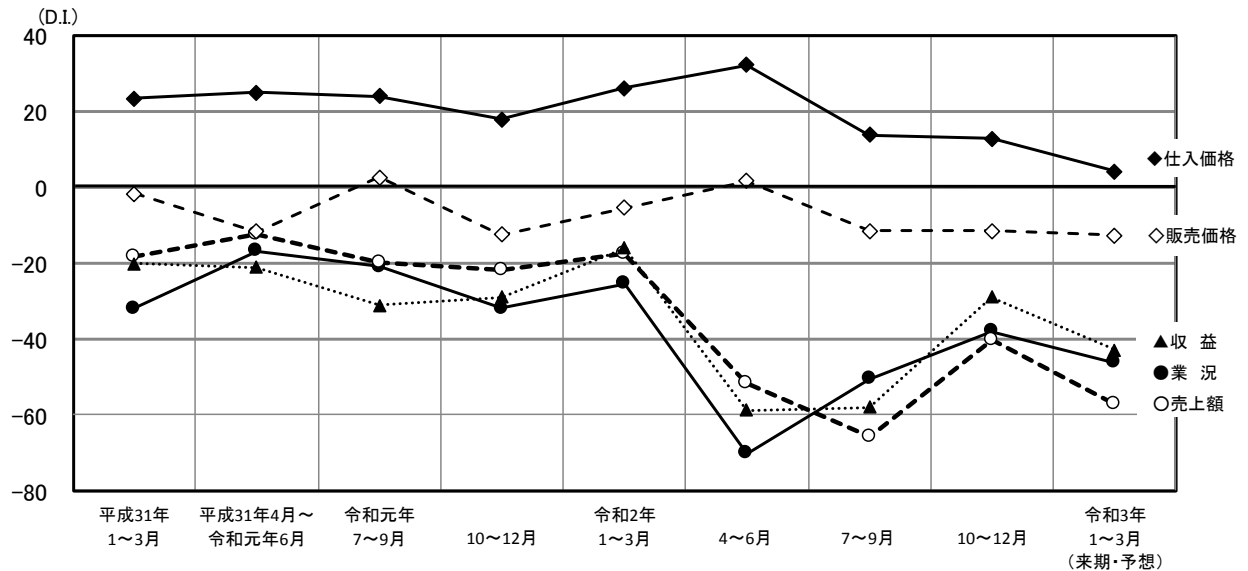
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 46.2$ 予想) は低調感が大きく強まると予想されている。売上額 ($\Delta 57.2$ 予想)、収益 ($\Delta 42.9$ 予想) はともに減少が大きく強まると見込まれている。

価格面では、販売価格 ($\Delta 12.6$ 予想) は今期同様で推移し、仕入価格 (4.2 予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

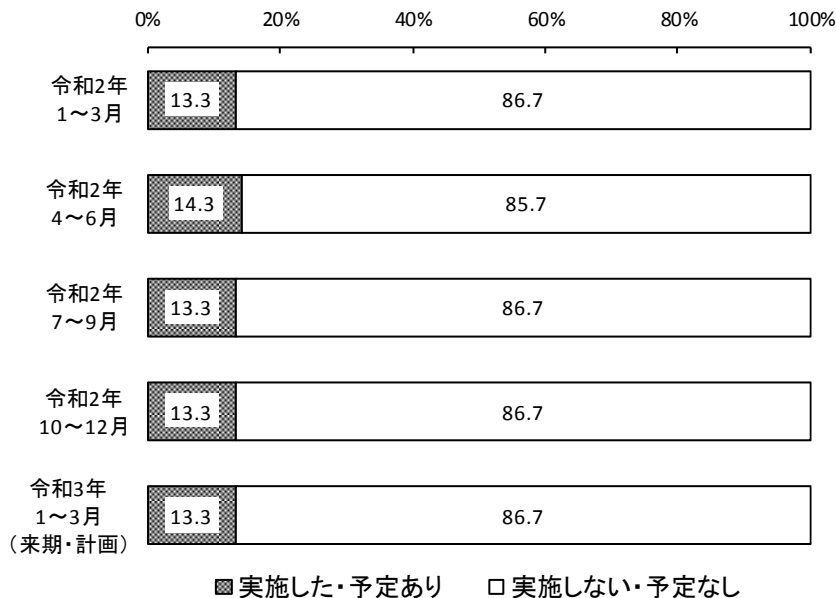
【卸売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

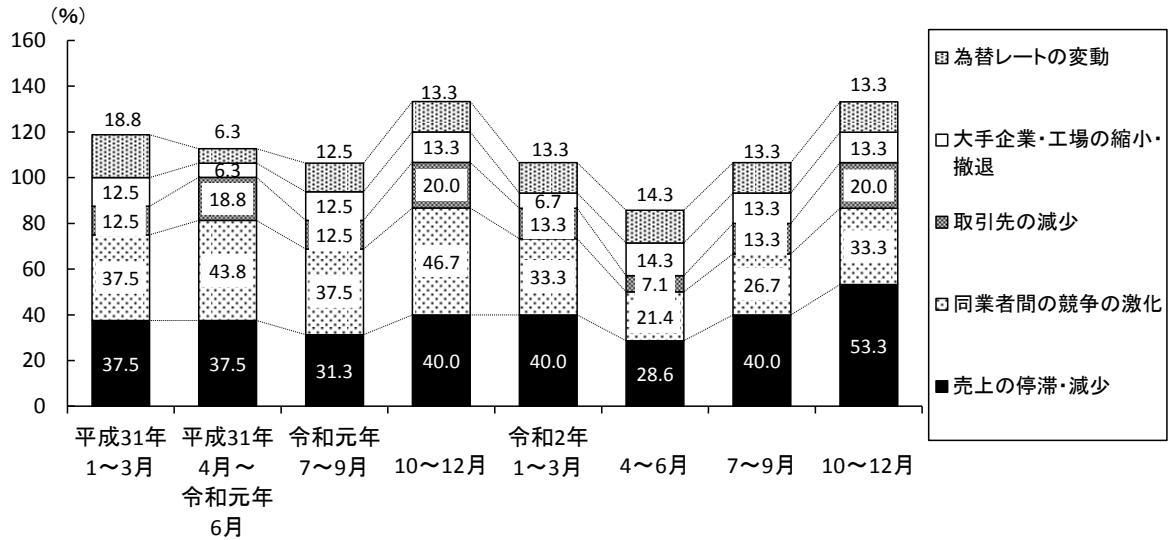


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

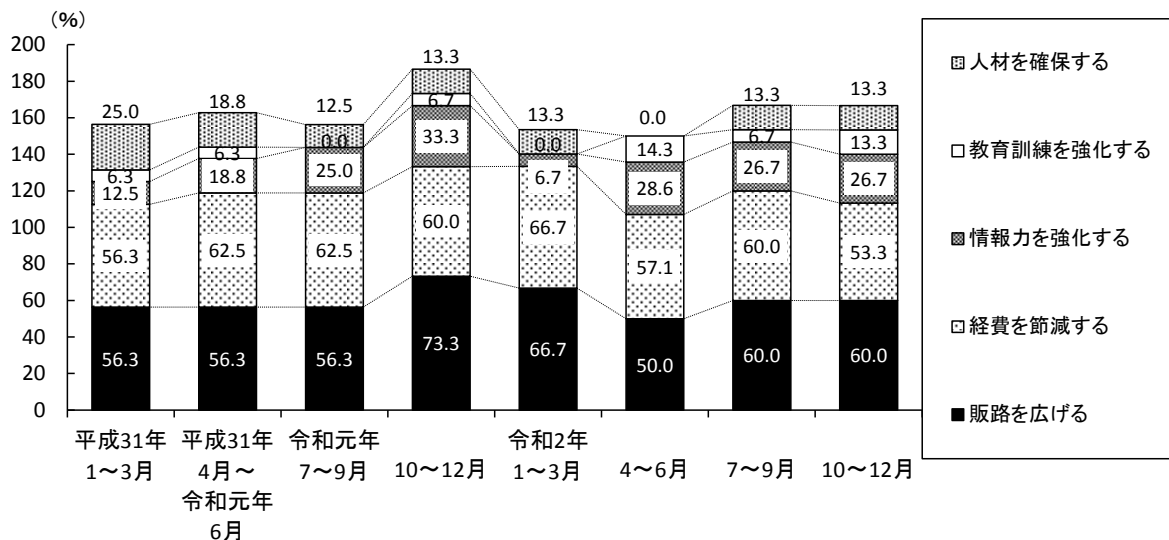


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月		令和2年10~12月	
売上の停滞・減少	40.0 %	売上の停滞・減少	28.6 %	売上の停滞・減少	40.0 %	売上の停滞・減少	53.3 %
同業者間の競争の激化	33.3 %	利幅の縮小		同業者間の競争の激化	26.7 %	同業者間の競争の激化	33.3 %
人手不足	26.7 %	同業者間の競争の激化	21.4 %	利幅の縮小	20.0 %	取引先の減少	20.0 %
為替レートの変動 取引先の減少 合理化の不足	13.3 %	人手不足		大手企業・工場の縮小・撤退 為替レートの変動	14.3 %	大手企業・工場の縮小・撤退 為替レートの変動 人手不足 利幅の縮小 販売商品の不足	13.3 %

重点経営施策

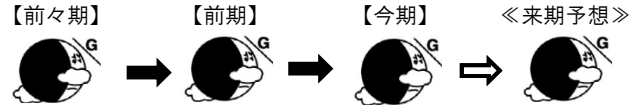
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月		令和2年10~12月	
販路を広げる		経費を節減する	57.1 %	経費を節減する		販路を広げる	60.0 %
経費を節減する	66.7 %	販路を広げる	50.0 %	販路を広げる	60.0 %	経費を節減する	53.3 %
新しい事業を始める 提携先を見つける 人材を確保する 労働条件を改善する	13.3 %	情報力を強化する	28.6 %	情報力を強化する	26.7 %	情報力を強化する	26.7 %
		教育訓練を強化する	14.3 %			教育訓練を強化する 人材を確保する	13.3 %
		輸入品の取扱いを増やす 取引先を支援する 新しい事業を始める	7.1 %	人材を確保する 品揃えを充実する	13.3 %		

小 売 業



業 況

業況 ($\Delta 59.3 \rightarrow \Delta 58.8 \rightarrow \Delta 55.7$) は厳しさがやや和らいだ。業種別でみると、「衣服、呉服、身の回り品」($\Delta 42.2 \rightarrow \Delta 34.8 \rightarrow \Delta 28.8$)、「食料品」($\Delta 32.4 \rightarrow \Delta 46.3 \rightarrow \Delta 36.9$) はともに厳しさが大きく和らぎ、「飲食店」($\Delta 100.0 \rightarrow \Delta 81.8 \rightarrow \Delta 89.5$) は低調感が大きく強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 59.1 \rightarrow \Delta 62.2 \rightarrow \Delta 56.6$) は減少幅がやや縮小し、収益 ($\Delta 59.7 \rightarrow \Delta 65.8 \rightarrow \Delta 53.0$) は減少が大きく弱まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($\Delta 16.1 \rightarrow \Delta 19.6 \rightarrow \Delta 8.2$) は下降が大きく弱まり、仕入価格 ($\Delta 20.7 \rightarrow \Delta 0.4 \rightarrow \Delta 11.2$) は下降が大きく強まった。

また、在庫 ($\Delta 8.5 \rightarrow 3.5 \rightarrow 11.5$) は過剰感が大きく強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 46.7 \rightarrow \Delta 38.7 \rightarrow \Delta 43.3$) は窮屈感がやや強まり、借入難易度 ($10.3 \rightarrow 7.4 \rightarrow 7.4$) は前期並となった。

設備投資を「実施した」企業 ($3.0\% \rightarrow 5.9\% \rightarrow 2.9\%$) は前期より3.0ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(70.6%) が今期も最多となり、以下、「大型店との競争の激化」(26.5%)、「同業者間の競争の激化」(20.6%)、「商店街の集客力の低下」(14.7%)、「人手不足」(11.8%) の順となった。

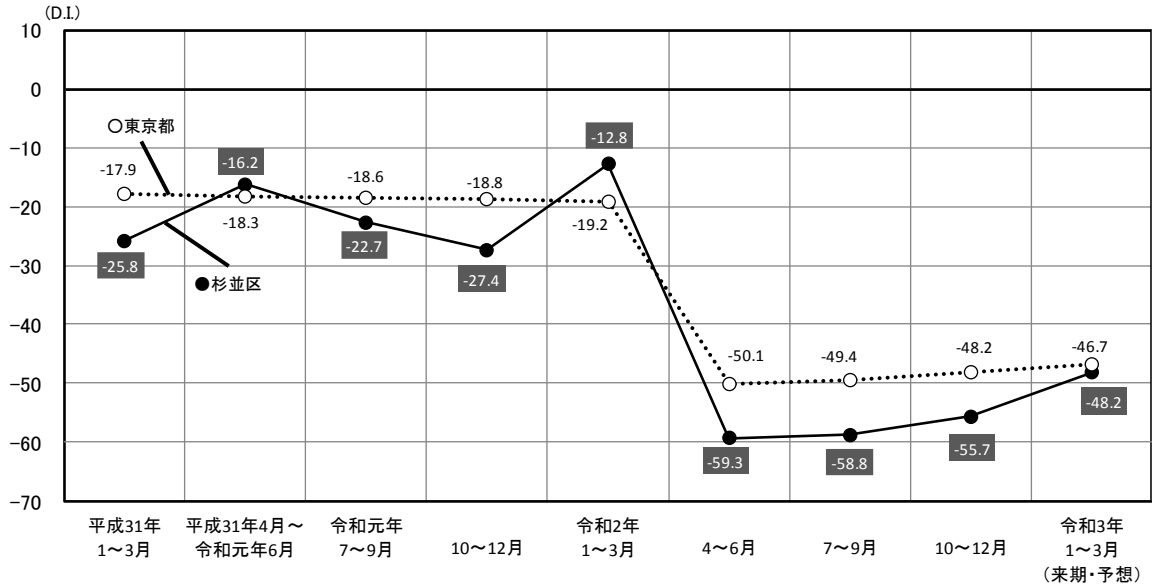
重点経営施策では、「経費を節減する」(50.0%) が今期も最多となり、以下、「品揃えを改善する」(35.3%)、「宣伝・広告を強化する」(29.4%)、「商店街事業を活性化させる」(14.7%)、「人材を確保する」、「売れ筋商品を取り扱う」(各11.8%) の順となった。

来 期 の 見 通 し

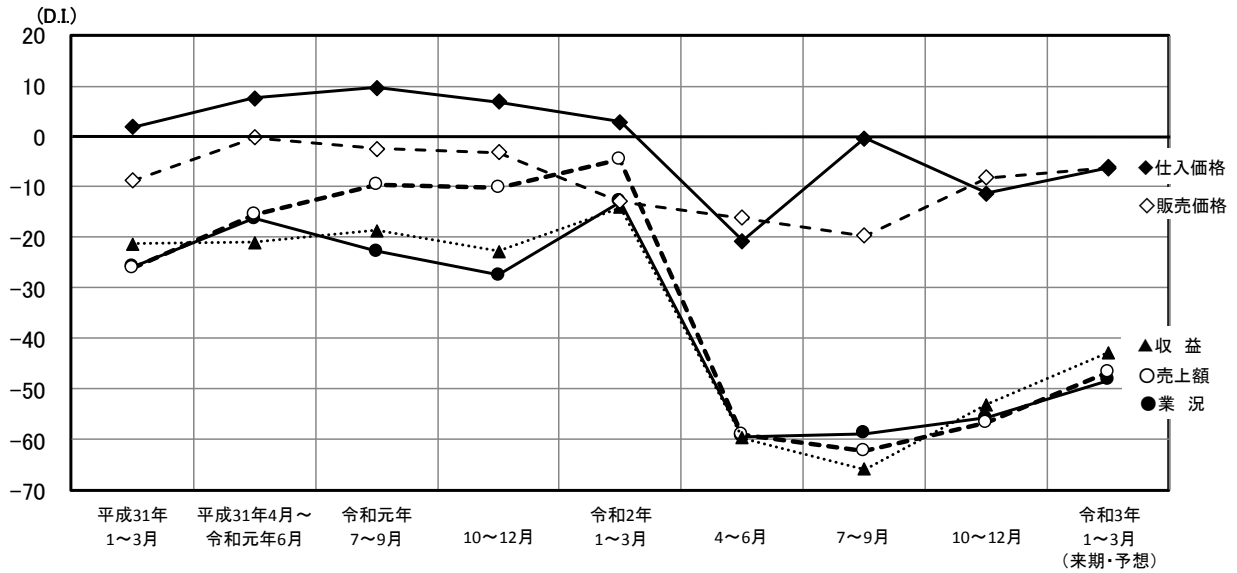
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 48.2$ 予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額 ($\Delta 46.5$ 予想)、収益 ($\Delta 42.7$ 予想) はともに減少が大きく弱まると見込まれている。

価格面では、販売価格 ($\Delta 6.3$ 予想) は今期同様で推移し、仕入価格 ($\Delta 6.1$ 予想) は下降がやや弱まる見通しである。

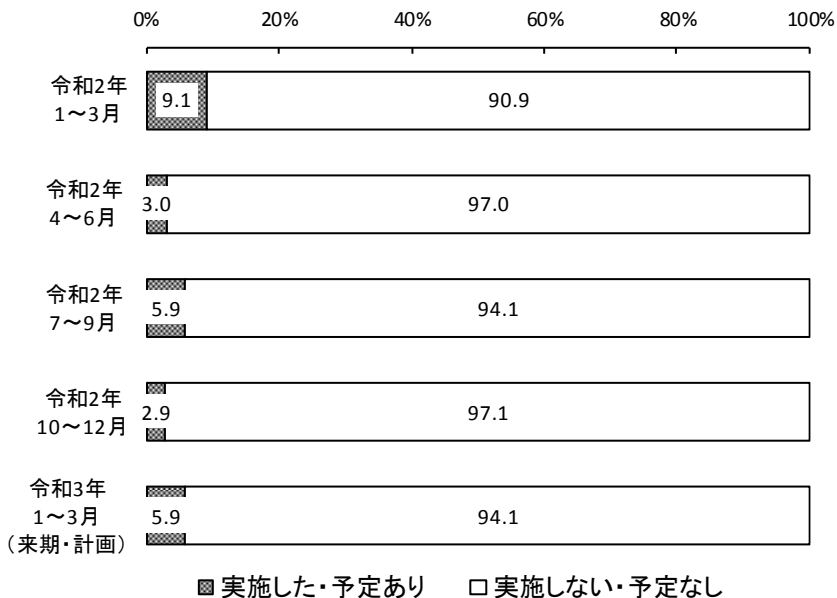
【小売業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

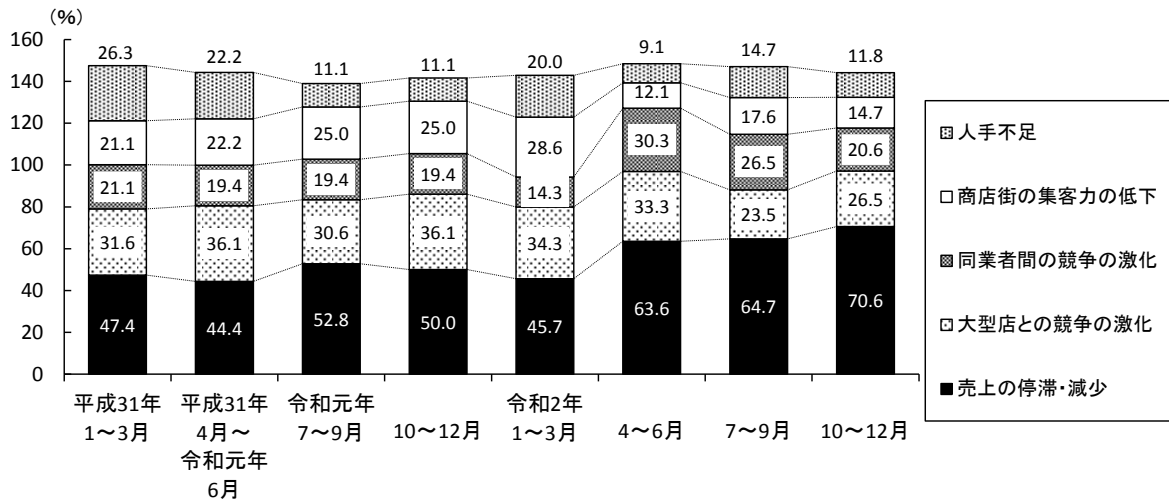


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

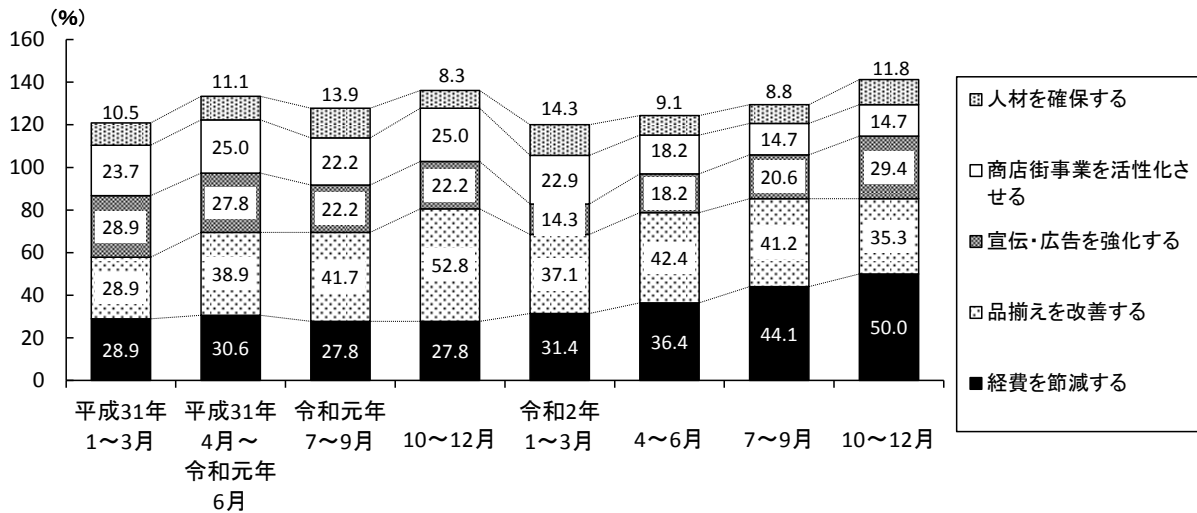


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月		令和2年10~12月	
売上の停滞・減少	45.7 %	売上の停滞・減少	63.6 %	売上の停滞・減少	64.7 %	売上の停滞・減少	70.6 %
大型店との競争の激化	34.3 %	大型店との競争の激化	33.3 %	同業者間の競争の激化	26.5 %	大型店との競争の激化	26.5 %
商店街の集客力の低下	28.6 %	同業者間の競争の激化	30.3 %	大型店との競争の激化	23.5 %	同業者間の競争の激化	20.6 %
利幅の縮小	20.0 %	利幅の縮小	18.2 %	商店街の集客力の低下	17.6 %	商店街の集客力の低下	14.7 %
人手不足		商店街の集客力の低下	12.1 %	利幅の縮小		人手不足	11.8 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月		令和2年10~12月	
品揃えを改善する	37.1 %	品揃えを改善する	42.4 %	経費を節減する	44.1 %	経費を節減する	50.0 %
経費を節減する	31.4 %	経費を節減する	36.4 %	品揃えを改善する	41.2 %	品揃えを改善する	35.3 %
商店街事業を活性化させる	22.9 %	売れ筋商品を取り扱う	21.2 %	宣伝・広告を強化する	20.6 %	宣伝・広告を強化する	29.4 %
売れ筋商品を取り扱う		商店街事業を活性化させる	18.2 %	売れ筋商品を取り扱う	17.6 %	商店街事業を活性化させる	14.7 %
人材を確保する	14.3 %	宣伝・広告を強化する		商店街事業を活性化させる	14.7 %	人材を確保する	11.8 %

業種別動向

●衣服・呉服・身の回り品●

業況（△42.2→△34.8→△28.8）は厳しさが大きく和らぎ、売上額（△44.1→△30.6→△21.0）、収益（△43.9→△34.9→△21.0）はともに減少が大きく弱まった。販売価格（△29.5→△15.9→△18.3）は下降がやや強まり、仕入価格（△30.9→3.0→△20.9）は上昇から下降に転じた。

来期の見通しについて、業況（△40.6予想）は低調感が大きく強まると予想されており、売上額（△35.6予想）、収益（△32.0予想）はともに減少が大きく強まると見込まれている。販売価格（△18.2予想）は今期同様の下降幅で推移し、仕入価格（△18.2予想）は下降がやや弱まる見通しである。

●飲食料品●

業況（△32.4→△46.3→△36.9）は厳しさが大きく和らぎ、売上額（△39.9→△59.1→△40.7）は減少幅が大きく縮小し、収益（△39.5→△59.6→△26.9）は減少が極端に弱まった。販売価格（△8.5→△19.8→△4.0）は下降が大きく弱まり、仕入価格（△31.6→△15.2→△18.2）は下降がやや強まった。

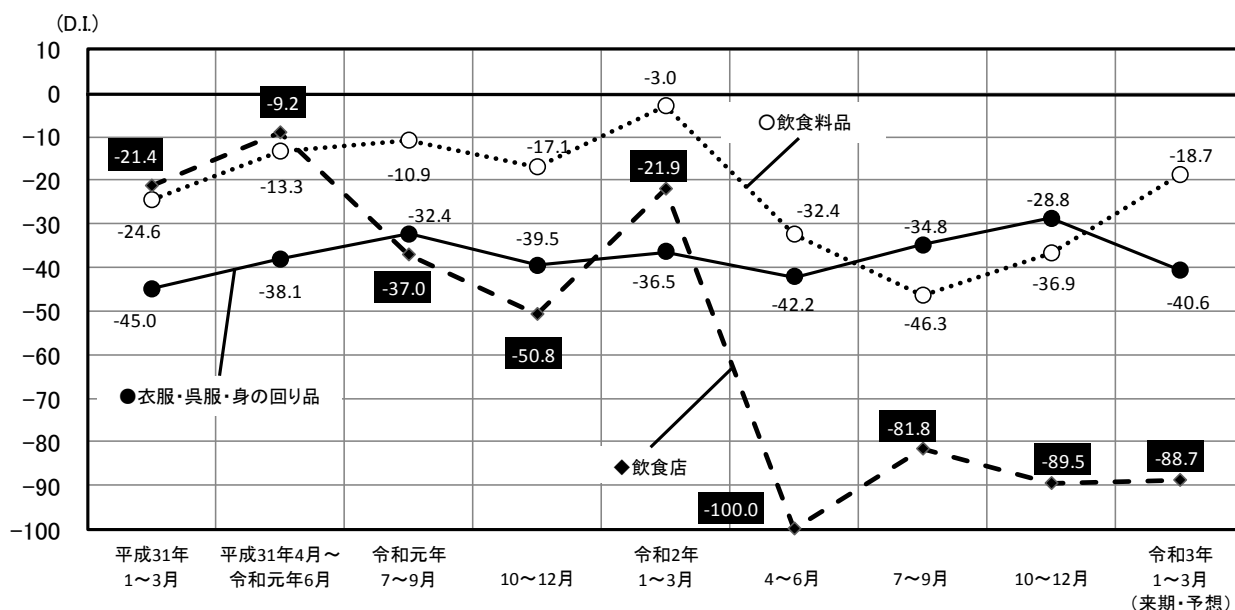
来期の見通しについて、業況（△18.7予想）は大きく上向くと予想されており、売上額（△45.7予想）、収益（△31.5予想）はともに減少がやや強まると見込まれている。販売価格（△3.4予想）は今期同様で推移し、仕入価格（△21.0予想）は下降がやや強まる見通しである。

●飲食店●

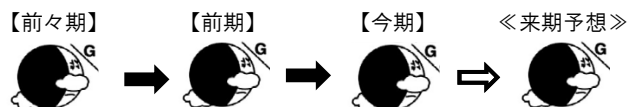
業況（△100.0→△81.8→△89.5）は低調感が大きく強まり、売上額（△100.0→△81.0→△91.0）、収益（△88.2→△80.8→△89.5）はともに減少が大きく強まった。販売価格（△16.4→△9.8→△2.5）は下降が大きく弱まり、仕入価格（△7.3→11.4→△2.8）は上昇から下降に転じた。

来期の見通しについて、業況（△88.7予想）は今期同様の悪化幅で推移すると予想されており、売上額（△79.9予想）、収益（△77.5予想）はともに減少が大きく弱まると見込まれている。販売価格（3.5予想）、仕入価格（16.3予想）はともに上昇に転じる見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業



業況

業況 ($\Delta 49.9 \rightarrow \Delta 51.8 \rightarrow \Delta 49.4$) は水面下ながらやや改善した。業種別でみると、「洗濯、理容、美容業」 ($\Delta 45.8 \rightarrow \Delta 40.2 \rightarrow \Delta 38.2$) は厳しさがわずかに和らぎ、「自動車整備業、駐車場業」 ($\Delta 63.8 \rightarrow \Delta 81.6 \rightarrow \Delta 83.1$) は前期同様の厳しさで推移した。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 53.8 \rightarrow \Delta 55.0 \rightarrow \Delta 51.6$) は減少幅がやや縮小し、収益 ($\Delta 51.8 \rightarrow \Delta 53.1 \rightarrow \Delta 52.1$) は前期並となった。

料金・材料価格動向

料金価格 ($\Delta 9.4 \rightarrow \Delta 4.0 \rightarrow \Delta 9.9$) は下降がやや強まり、材料価格 ($\Delta 3.2 \rightarrow 13.2 \rightarrow 6.3$) は上昇が大きく弱まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 43.5 \rightarrow \Delta 29.4 \rightarrow \Delta 23.9$) は窮屈感がやや緩和し、借入難易度 ($23.1 \rightarrow 40.0 \rightarrow 32.0$) は容易さが大きく縮小した。

設備投資を「実施した」企業 ($12.5\% \rightarrow 3.1\% \rightarrow 0.0\%$) は前期より3.1ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(53.1%) が今期も最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(31.3%)、「人手不足」(18.8%)、「人件費の増加」(9.4%)、「材料価格の上昇」、「大企業との競争の激化」、「利幅の縮小」(各6.3%) の順となった。

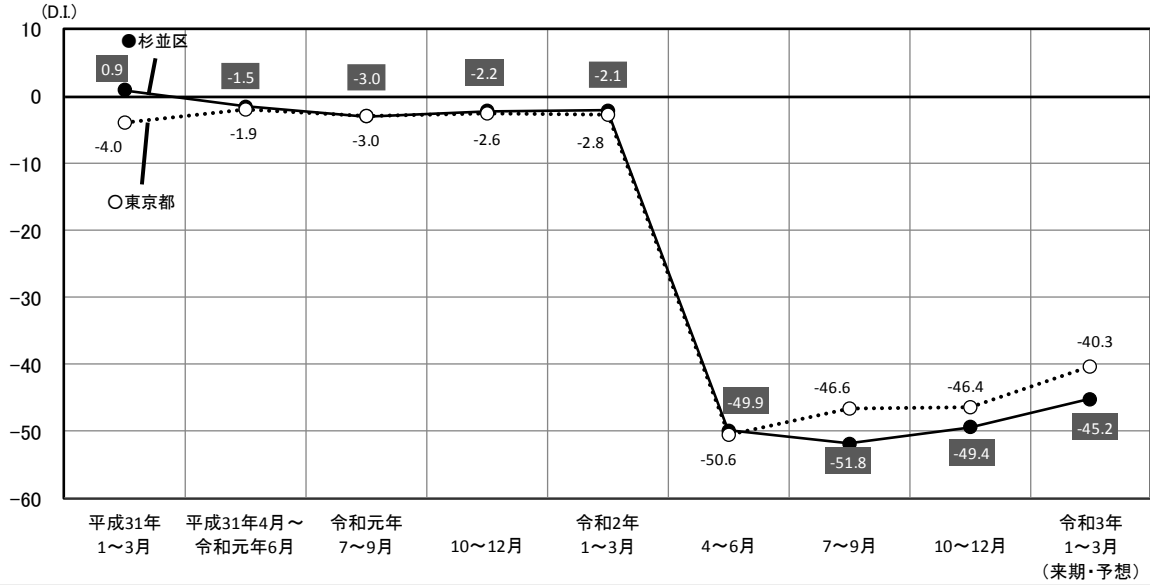
重点経営施策では、「経費を節減する」、「販路を広げる」(各53.1%) が最多となり、以下、「人材を確保する」、「宣伝・広告を強化する」(各18.8%)、「技術力を強化する」、「新しい事業を始める」(各6.3%) の順となった。

来期の見通し

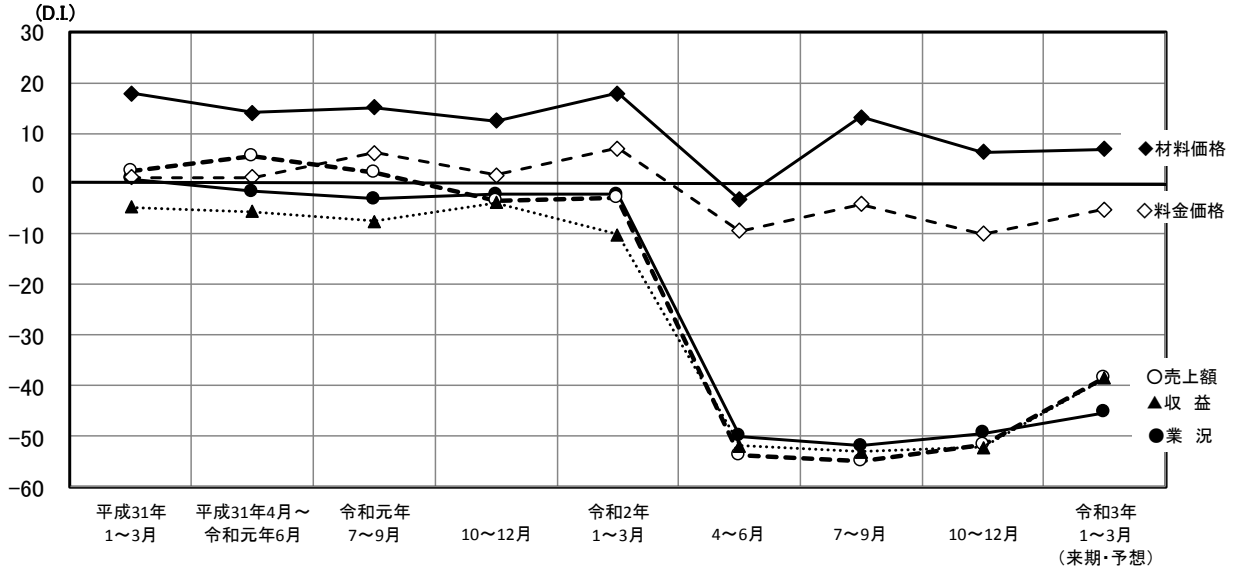
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 45.2$ 予想) は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額 ($\Delta 38.5$ 予想)、収益 ($\Delta 38.5$ 予想) はともに減少が大きく弱まると見込まれている。

価格面では、料金価格 ($\Delta 5.1$ 予想) は下降がやや弱まり、材料価格 (6.8 予想) は今期同様の上昇幅で推移する見通しである。

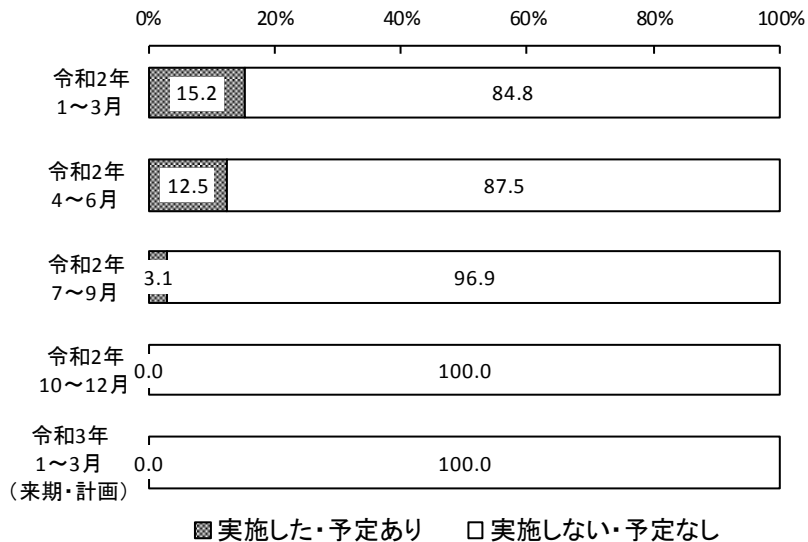
【サービス業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

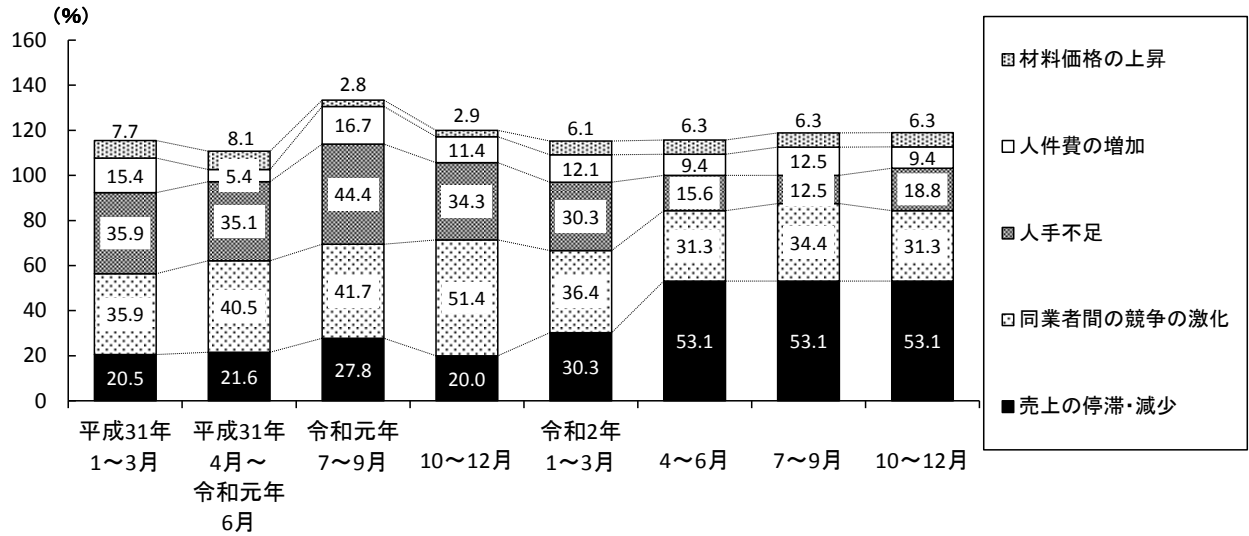


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

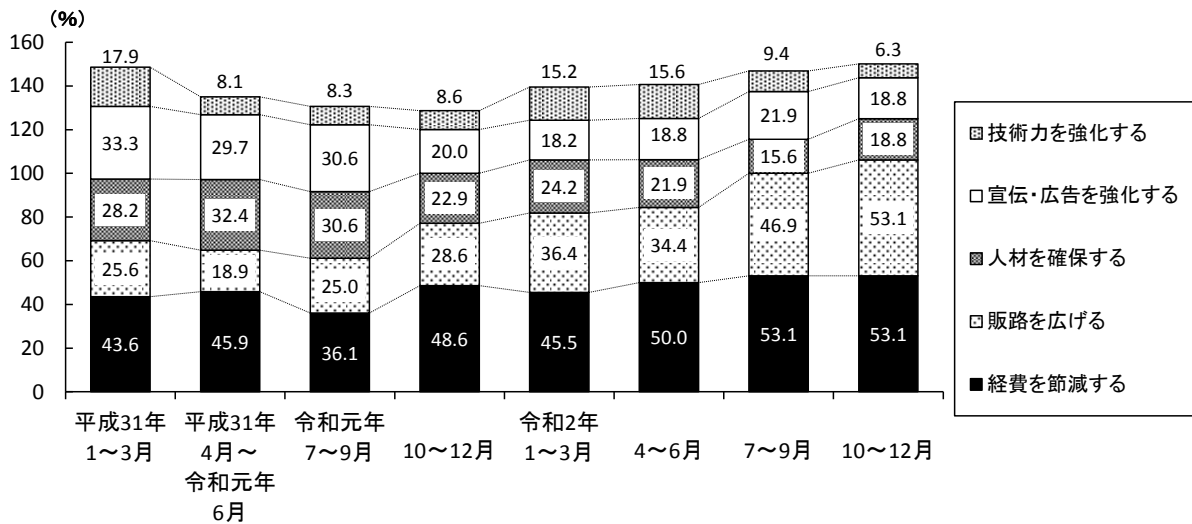


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月		令和2年10~12月	
同業者間の競争の激化	36.4 %	売上の停滞・減少	53.1 %	売上の停滞・減少	53.1 %	売上の停滞・減少	53.1 %
売上の停滞・減少	30.3 %	同業者間の競争の激化	31.3 %	同業者間の競争の激化	34.4 %	同業者間の競争の激化	31.3 %
人手不足		利幅の縮小	21.9 %	人件費の増加		人手不足	18.8 %
利幅の縮小	21.2 %	人手不足	15.6 %	人手不足	12.5 %	人件費の増加	9.4 %
人件費の増加 大企業との競争の激化	12.1 %	人件費の増加	9.4 %	利幅の縮小 大企業との競争の激化	9.4 %	材料価格の上昇 大企業との競争の激化 利幅の縮小	6.3 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月		令和2年10~12月	
経費を節減する	45.5 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	53.1 %	経費を節減する	53.1 %
販路を広げる	36.4 %	販路を広げる	34.4 %	販路を広げる	46.9 %	販路を広げる	
人材を確保する	24.2 %	人材を確保する	21.9 %	宣伝・広告を強化する	21.9 %	人材を確保する	18.8 %
宣伝・広告を強化する	18.2 %	宣伝・広告を強化する	18.8 %	人材を確保する	15.6 %	宣伝・広告を強化する	
技術力を強化する	15.2 %	技術力を強化する	15.6 %	技術力を強化する	9.4 %	技術力を強化する 新しい事業を始める	6.3 %

業種別動向

●洗濯、理容、美容業●

業況 (△45.8→△40.2→△38.2) は厳しさがわずかに和らぎ、売上額 (△56.1→△55.4→△41.2)、収益 (△55.4→△60.6→△44.2) はともに減少が大きく弱まった。料金価格 (△7.5→6.1→△2.0)、材料価格 (△6.2→5.3→△2.0) はともに上昇から下降に転じた。

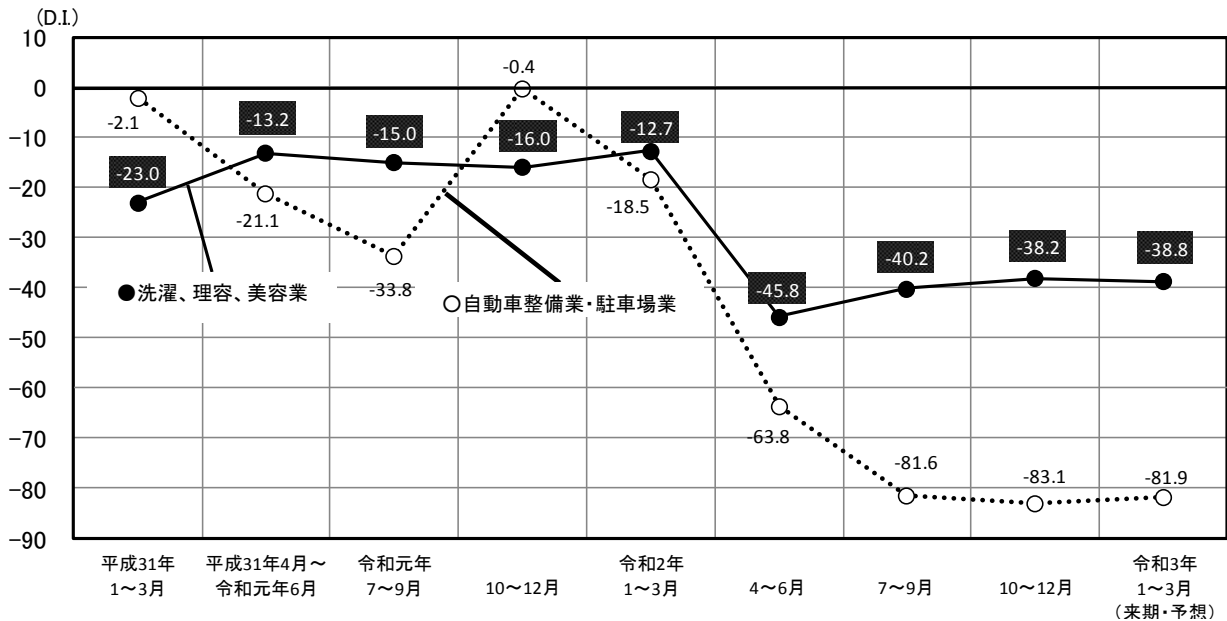
来期の見通しについて、業況 (△38.8予想) は今期同様の低調感で推移すると予想されており、売上額 (△38.4予想) は減少幅がやや縮小し、収益 (△37.8予想) は減少が大きく弱まると見込まれている。料金価格 (△2.4予想)、材料価格 (△0.1予想) はともに変動なく推移する見通しである。

●自動車整備業・駐車場業●

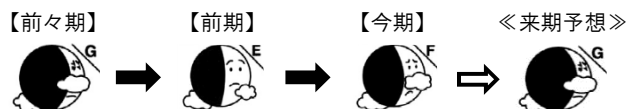
業況 (△63.8→△81.6→△83.1) は前期同様の厳しさとなり、売上額 (△64.1→△80.3→△69.9) は減少幅が大きく縮小し、収益 (△63.9→△60.6→△68.4) は減少がかなり強まった。料金価格 (△13.1→△16.7→△16.7) は前期同様の下降となり、材料価格 (△12.5→10.7→17.8) は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況 (△81.9予想) は今期同様の低調感で推移すると予想されており、売上額 (△65.2予想)、収益 (△64.5予想) はともに減少がやや弱まると見込まれている。料金価格 (△14.1予想) は下降がやや弱まり、材料価格 (17.9予想) は今期同様の上昇幅で推移する見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業



業況

業況 ($\Delta 51.6 \rightarrow \Delta 20.4 \rightarrow \Delta 30.4$) は低調感が大きく強まった。

売上額・収益・受注残

売上額 ($\Delta 63.8 \rightarrow \Delta 25.5 \rightarrow \Delta 18.3$)、受注残 ($\Delta 60.3 \rightarrow \Delta 25.7 \rightarrow \Delta 15.5$)、収益 ($\Delta 52.0 \rightarrow \Delta 29.3 \rightarrow \Delta 17.7$) はいずれも減少幅が大きく縮小した。

請負・材料価格動向

請負価格 ($\Delta 26.2 \rightarrow \Delta 19.2 \rightarrow \Delta 5.4$) は下降が大きく弱まり、材料価格 (4.7 \rightarrow 12.6 \rightarrow 22.6) は上昇が大きく強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 25.5 \rightarrow \Delta 7.7 \rightarrow \Delta 10.0$) は窮屈感がやや強まり、借入難易度 (8.4 \rightarrow 11.5 \rightarrow 19.2) は容易さが大きく増した。

設備投資を「実施した」企業 (20.0% \rightarrow 22.2% \rightarrow 18.5%) は前期より3.7ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(40.7%) が今期も最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(37.0%)、「人件費の増加」(29.6%)、「人手不足」(25.9%)、「材料価格の上昇」(22.2%) の順となった。

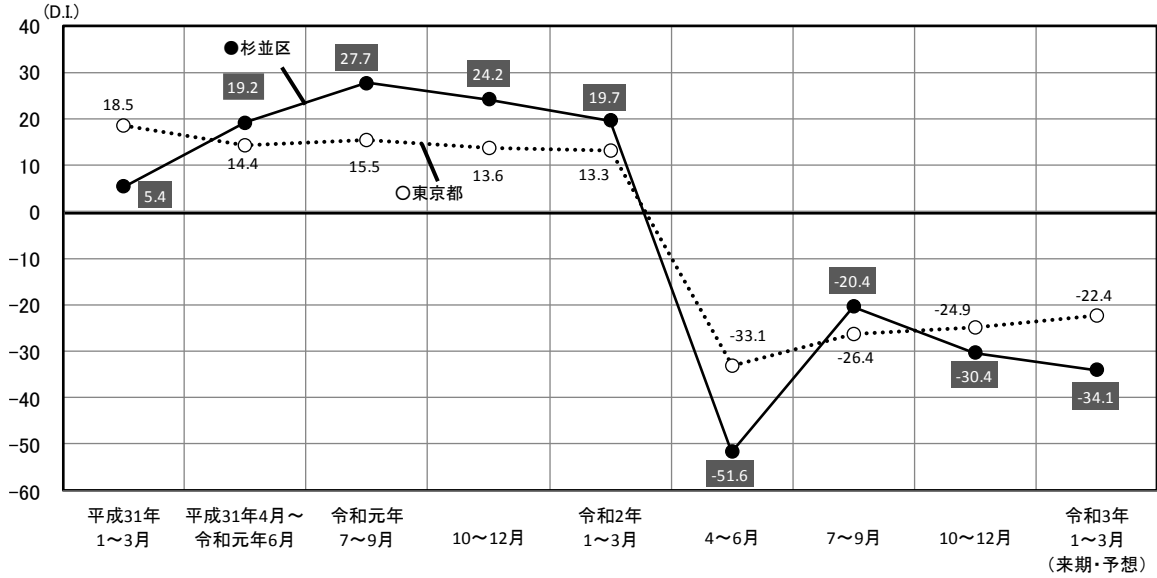
重点経営施策では、「経費を節減する」(51.9%) が今期も最多となり、以下、「人材を確保する」(40.7%)、「技術力を高める」(33.3%)、「販路を広げる」(29.6%)、「新しい工法を導入する」(18.5%) の順となった。

来期の見通し

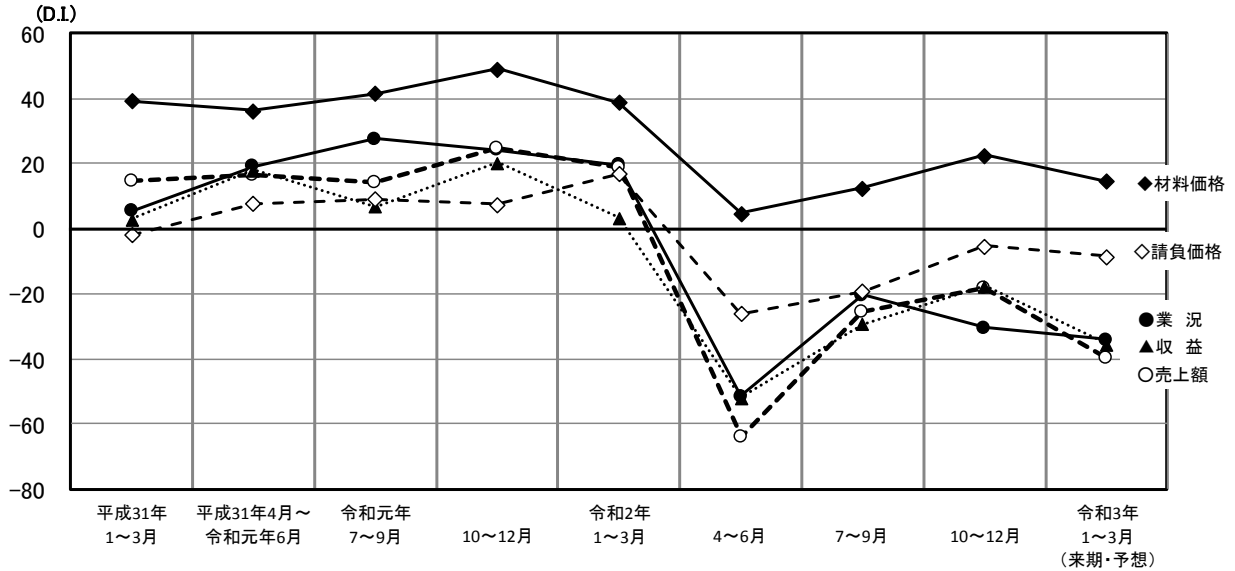
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 34.1$ 予想) は低調感がやや強まると予想されている。売上額 ($\Delta 39.8$ 予想) は減少幅が極端に拡大し、収益 ($\Delta 35.5$ 予想) は減少が大きく強まると見込まれている。

価格面では、請負価格 ($\Delta 8.4$ 予想) は下降がやや強まり、材料価格 (14.7予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

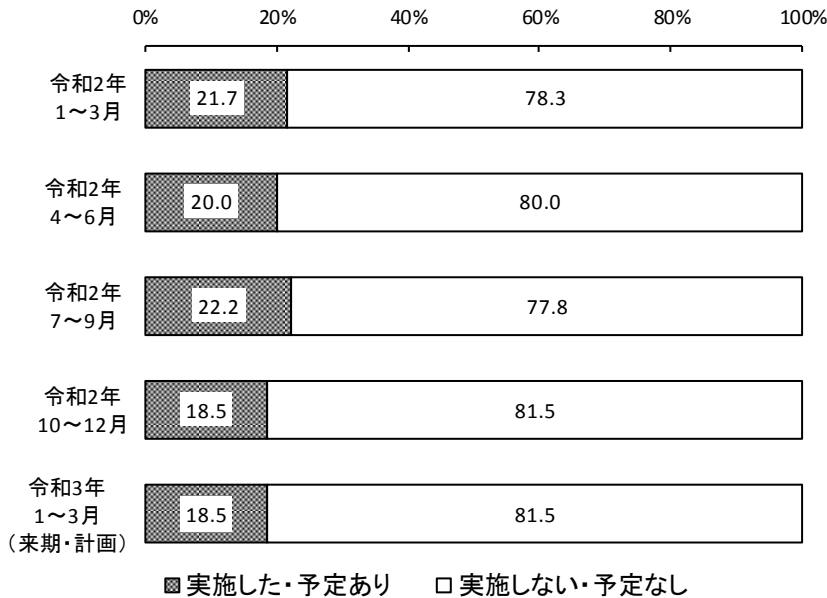
【建設業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

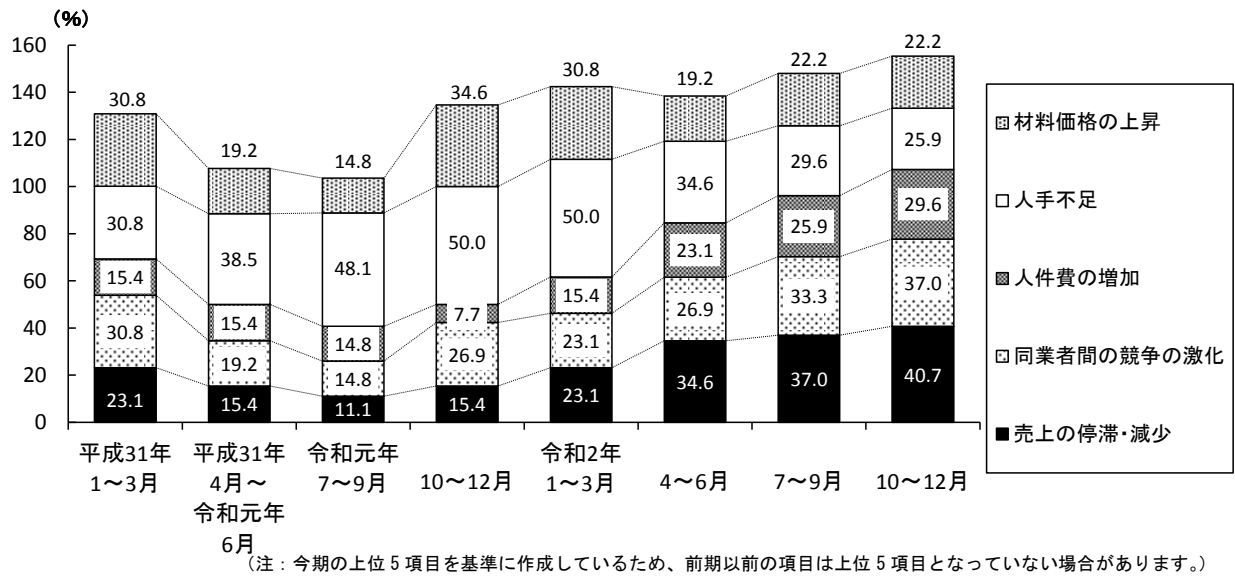


設備投資動向



経営上の問題点

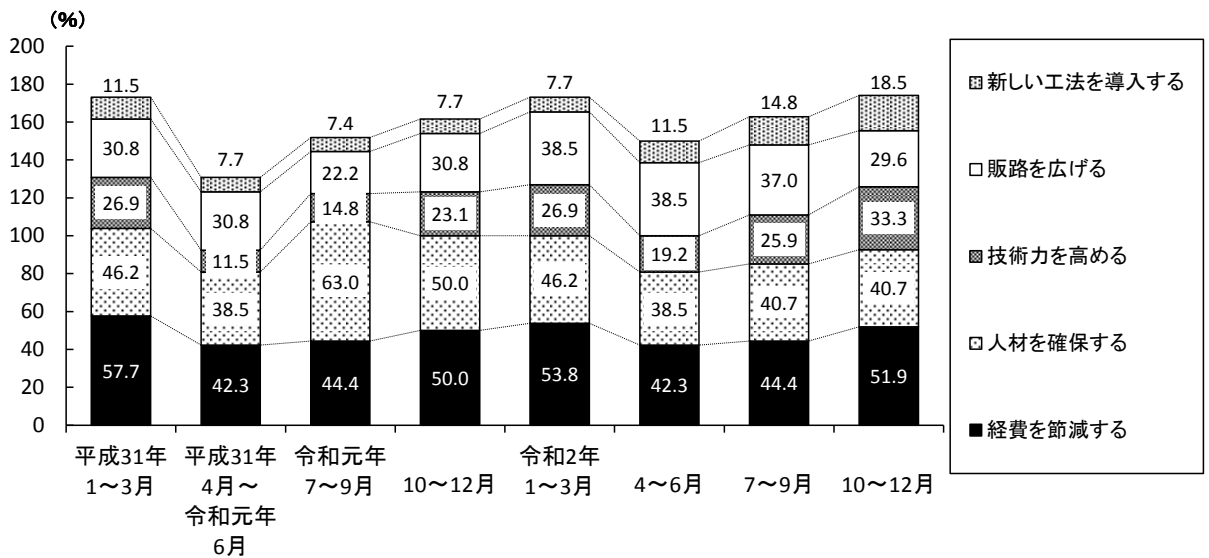
(複数回答)



令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月		令和2年10~12月	
人手不足	50.0 %	人手不足	34.6 %	売上の停滞・減少	37.0 %	売上の停滞・減少	40.7 %
材料価格の上昇	30.8 %	売上の停滞・減少	34.6 %	同業者間の競争の激化	33.3 %	同業者間の競争の激化	37.0 %
下請の確保難 同業者間の競争の激化 売上の停滞・減少	23.1 %	同業者間の競争の激化	26.9 %	人手不足	29.6 %	人件費の増加	29.6 %
		人件費の増加	23.1 %	人件費の増加	25.9 %	人手不足	25.9 %
		下請の確保難	19.2 %	材料価格の上昇	22.2 %	材料価格の上昇	22.2 %
材料価格の上昇		材料価格の上昇				材料価格の上昇	

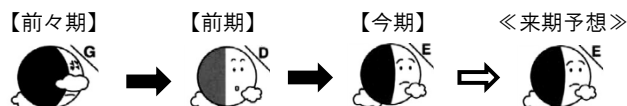
重点経営施策

(複数回答)



令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月		令和2年10~12月	
経費を節減する	53.8 %	経費を節減する	42.3 %	経費を節減する	44.4 %	経費を節減する	51.9 %
人材を確保する	46.2 %	人材を確保する	38.5 %	人材を確保する	40.7 %	人材を確保する	40.7 %
販路を広げる	38.5 %	販路を広げる	38.5 %	販路を広げる	37.0 %	技術力を高める	33.3 %
技術力を高める	26.9 %	技術力を高める	19.2 %	技術力を高める	25.9 %	販路を広げる	29.6 %
労働条件を改善する	15.4 %	教育訓練を強化する	15.4 %	新しい工法を導入する 情報力を強化する	14.8 %	新しい工法を導入する	18.5 %

不動産業



業況

業況 ($\Delta 43.1 \rightarrow \Delta 15.8 \rightarrow \Delta 21.2$) は低調感がやや強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 36.0 \rightarrow \Delta 16.1 \rightarrow \Delta 28.7$)、収益 ($\Delta 31.0 \rightarrow \Delta 15.0 \rightarrow \Delta 27.0$) はともに減少が大きく強まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($\Delta 17.8 \rightarrow \Delta 17.7 \rightarrow \Delta 9.0$) は下降が大きく弱まり、仕入価格 ($\Delta 8.9 \rightarrow \Delta 9.0 \rightarrow 1.4$) は上昇に転じた。

また、在庫 ($\Delta 17.6 \rightarrow \Delta 26.5 \rightarrow \Delta 17.3$) は不足感が大きく改善した。

資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り ($\Delta 2.4 \rightarrow \Delta 0.8 \rightarrow \Delta 3.4$) は窮屈感がやや強まり、借入難易度 ($26.7 \rightarrow 21.4 \rightarrow 12.5$) は容易さが大きく縮小した。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(50.0%) が今期も最多となり、以下、「売上の停滞・減少」(27.8%)、「利幅の縮小」(22.2%)、「商品物件の不足」(16.7%)、「人件費の増加」、「人手不足」、「大手企業との競争の激化」(各11.1%)の順となった。

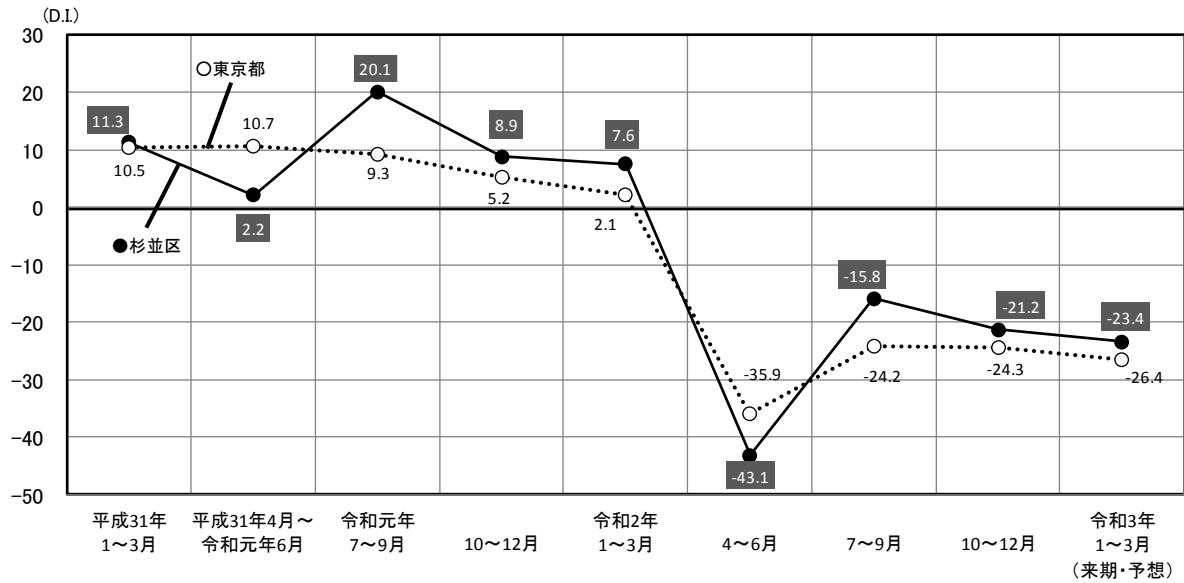
重点経営施策では、「情報力を強化する」(38.9%) が今期も最多となり、以下、「宣伝・広告を強化する」、「販路を広げる」(各33.3%)、「経費を節減する」(22.2%)、「人材を確保する」(16.7%)の順となった。

来期の見通し

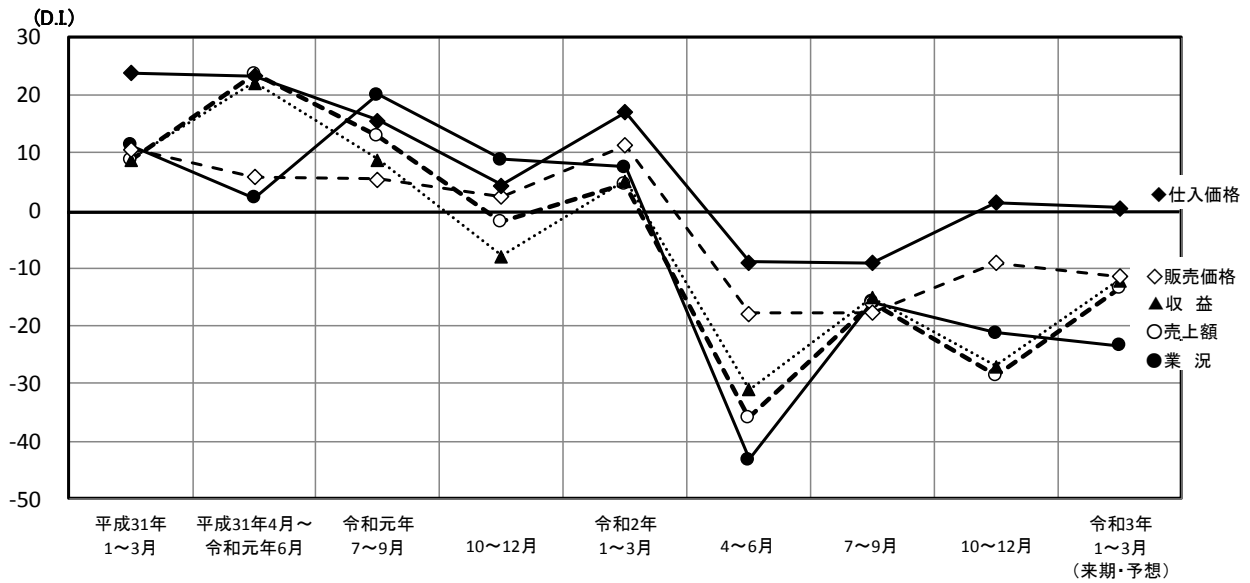
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 23.4$ 予想) は低調感がやや強まると予想されている。売上額 ($\Delta 13.4$ 予想)、収益 ($\Delta 12.1$ 予想) はともに減少が大きく弱まると見込まれている。

価格面では、販売価格 ($\Delta 11.4$ 予想) は下降がやや強まり、仕入価格 (0.5 予想) は今期同様で推移する見通しである。

【不動産業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

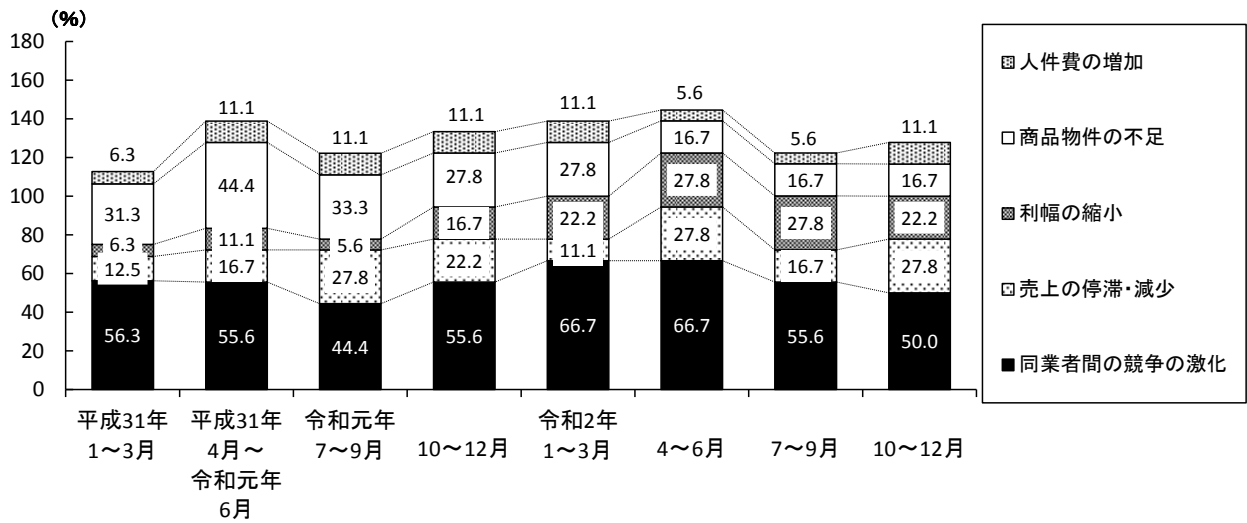


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

(複数回答)

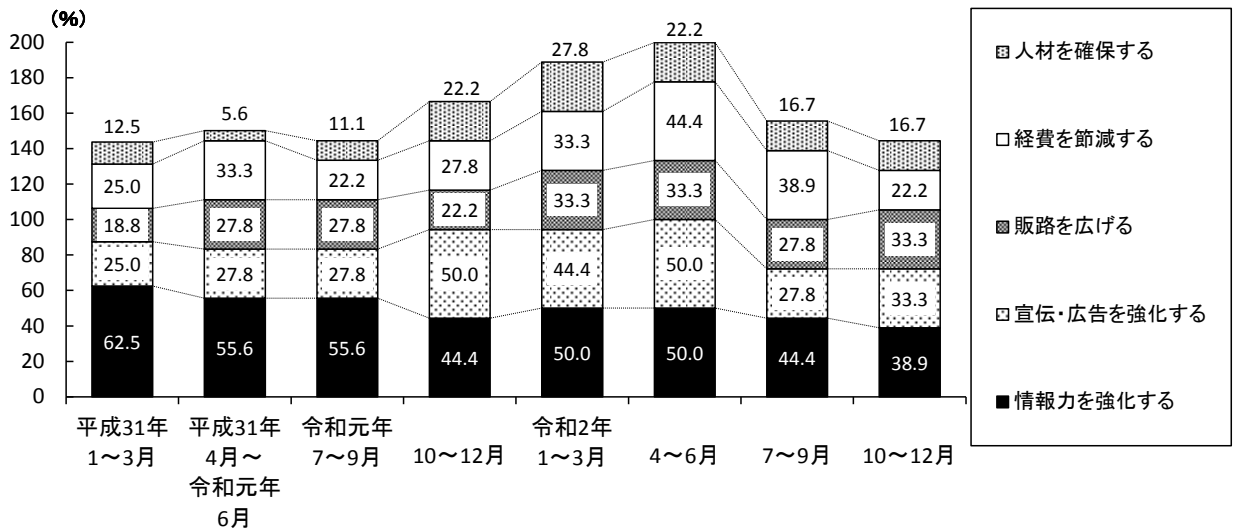


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月		令和2年10~12月	
同業者間の競争の激化	66.7 %	同業者間の競争の激化	66.7 %	同業者間の競争の激化	55.6 %	同業者間の競争の激化	50.0 %
商品物件の不足	27.8 %	利幅の縮小	27.8 %	利幅の縮小	27.8 %	売上の停滞・減少	27.8 %
利幅の縮小	22.2 %	売上の停滞・減少				利幅の縮小	22.2 %
人手不足	16.7 %	商品物件の不足	16.7 %			商品物件の不足	16.7 %
人件費以外の経費の増加				商品物件の不足	16.7 %	人件費の増加	
売上の停滞・減少		代金回収の悪化		人手不足		人手不足	
商品物件の高騰	11.1 %	大手企業との競争の激化	11.1 %	売上の停滞・減少		大手企業との競争の激化	11.1 %
人件費の増加		人手不足					

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和2年1~3月		令和2年4~6月		令和2年7~9月		令和2年10~12月	
情報力を強化する	50.0 %	情報力を強化する	50.0 %	情報力を強化する	44.4 %	情報力を強化する	38.9 %
宣伝・広告を強化する	44.4 %	宣伝・広告を強化する	50.0 %	経費を節減する	38.9 %	宣伝・広告を強化する	33.3 %
経費を節減する	33.3 %	経費を節減する	44.4 %	宣伝・広告を強化する	27.8 %	販路を広げる	22.2 %
販路を広げる	33.3 %	販路を広げる	33.3 %	販路を広げる	27.8 %	経費を節減する	22.2 %
人材を確保する	27.8 %	人材を確保する	22.2 %	不動産の有効活用を図る	16.7 %	人材を確保する	16.7 %

製造業

・顕微鏡など光学機器の金属部分の塗装を行っており、今は2代目が継いでいる。顕微鏡などの学校用途が主な分野であったが、近年は板金塗装などに裾野を広げている。光学機器の部品は中国からの輸入に頼っているため、コロナの影響の物流の滞りによる製造ストップで、受注が半減してしまった。秋に入ってから、物流も動き出しつつあり、徐々に回復すると期待している。コロナが一旦落ち着けば、来年は売上もある程度戻ると見込んでいる。

(金属塗装)

・編集、ライター業を営んでいる。主に出版社から依頼された飲食店や美容エステなどのウェブサイト記事を執筆している。新型コロナウイルスの影響で案件が減少し、売上が低下している。ウェブサイトのライターは競争が激しく玉石混交の状況が続いていたが、近年は質が重視され、特に大手出版社の記事を書けるライターは限られてきている。今は大手出版社からの仕事もいただいているが、コロナで案件が減っているのでもう少し販路を広げたいと思っている。

(編集・執筆業)

小売業

・オリジナルブランドのアロハシャツを企画・デザインして、沖縄の工場に製造委託し商品をネット販売している。コロナによる消費者行動の変化を受けネット売上が好調で、前年の2~3倍の売上を上げている。今まではアロハシャツのみであったが、今後、長袖シャツやジャケットなど秋冬物の新商品を開発し、東京、大阪や京都のお店への卸を拡大するなど、ネット以外の販路も広げてゆく計画である。

(アパレル・ネット販売)

建設業

・住居や店舗の新築・改修や、官公庁工事を請け負っている。コロナウイルスの影響で、春以降、住宅や店舗の新・改築案件の延期やキャンセルが相次ぎ、売上は3分の1までに落ち込んでいる。住宅案件はコロナが落ち着けば回復基調となると思うが、店舗案件は飲食店の撤退が多く、それほど早い回復が望めない。官公庁工事も来期はかなり減るのではないかと心配している。

(建築工事業)

サービス業

・音楽コンサートの企画・運営を行っている。主に外国人アーティストのイベントを手掛けていたため、今は招聘自体が難しくイベントが全くできない状況である。春から売上がゼロの状況が続いており、一度融資を受けたが、追加の融資も検討しなければならぬと思っている。

(音楽イベント業)

・一般住宅の基礎工事の建築工事を行っている。新型コロナウイルスの影響で決まっていた案件の延期、中止が続いて売上が激減してしまった。周りの状況では少しずつ再開しているという話も聞くが、10月に入っても仕事が全く戻ってこない状況が続いており大変困っている。

(一般建設)

不動産業

・韓国料理・焼肉店を営んでいる。従業員はアルバイトを含めて4人。店舗はカウンターとテーブルあわせて30席。新型コロナウイルスの影響で夜の売上が落ちている。ランチの方は問題ない。テイクアウトやデリバリーなど考えられることはすべて行っているが落ち込んだ売上を補えるところまではいっていない。今は国の給付金でしのいでいるが、このまま続けば店を閉めなければならない。従業員は家庭があり、給料は変えられない。どうしてよいかわからず悩んでいる。

(韓国料理店)

・不動産売買の仲介業を営んでいる。主にマンションの一室を取り扱い、ワンルームサイズの物件を中心に投資目的で購入する方々への仲介を行っている。主な顧客は、最近是比较的若い層が増えてきて、30~40代の方が多い。新型コロナウイルスの影響で、不動産の投資マインドが大きく落ち込み、物件が動かない状況が続いている。また、投資物件の空室も目立ってきており、ますます市場が冷えていくことを心配している。

(不動産売買仲介業)

日 銀 短 観

[調査対象企業数]

(2020年12月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,930社	5,577社	9,507社	99.5%
うち大企業	992社	894社	1,886社	99.0%
中堅企業	1,024社	1,648社	2,672社	99.4%
中小企業	1,914社	3,035社	4,949社	99.7%

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2019年度		2020年度	
		上期	下期	上期	下期
円/ ドル	2020年9月調査	—	—	107.34	107.39
	2020年12月調査	—	—	106.79	107.03
円/ ユーロ	2020年9月調査	—	—	120.42	120.35
	2020年12月調査	—	—	121.04	120.99

[業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2020年9月調査		2020年12月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	-27	-17	-10	17	-8	2
非製造業	-12	-11	-5	7	-6	-1
全産業	-21	-14	-8	13	-7	1
中堅企業						
製造業	-34	-30	-17	17	-17	0
非製造業	-23	-25	-14	9	-17	-3
全産業	-28	-27	-15	13	-18	-3
中小企業						
製造業	-44	-38	-27	17	-26	1
非製造業	-22	-27	-12	10	-20	-8
全産業	-31	-31	-18	13	-23	-5
全規模合計						
製造業	-37	-31	-20	17	-19	1
非製造業	-21	-24	-11	10	-16	-5
全産業	-28	-27	-15	13	-18	-3

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2019年度		2020年度	
			修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	-3.2	—	-9.1	-2.6
	国内	-1.9	—	-8.2	-2.1
	輸出	-5.9	—	-10.9	-3.7
	非製造業	-2.5	—	-8.5	-4.8
	全産業	-2.8	—	-8.7	-3.9
中堅企業	製造業	-1.2	—	-7.5	0.3
	非製造業	1.9	—	-8.1	-1.2
	全産業	1.1	—	-7.9	-0.8
中小企業	製造業	-2.7	—	-9.4	0.5
	非製造業	0.3	—	-8.5	0.7
	全産業	-0.4	—	-8.7	0.6
全規模合計	製造業	-2.8	—	-8.9	-1.6
	非製造業	-0.6	—	-8.4	-2.3
	全産業	-1.4	—	-8.6	-2.1

(注)修正率は、前回調査との対比。

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2020年9月調査		2020年12月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-43	-41	-35	8	-34	1
	うち素材業種	-48	-45	-38	10	-37	1
	加工業種	-41	-38	-32	9	-31	1
	非製造業	-28	-30	-25	3	-27	-2
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-39	-34	-31	8	-28	3
	うち素材業種	-46	-39	-36	10	-33	3
	加工業種	-34	-30	-27	7	-25	2
	製造業	25	—	20	-5	—	—
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	うち素材業種	30	—	22	-8	—	—
	加工業種	21	—	18	-3	—	—
	製造業	31	—	24	-7	—	—
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	うち素材業種	37	—	28	-9	—	—
	加工業種	25	—	21	-4	—	—
	製造業	-8	-9	-5	3	-5	0
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	うち素材業種	-6	-6	-1	5	1	2
	加工業種	-9	-11	-8	1	-10	-2
	非製造業	-7	-7	-6	1	-6	0
	製造業	14	20	16	2	22	6
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	うち素材業種	12	17	18	6	23	5
	加工業種	14	21	14	0	20	6
	非製造業	12	15	11	-1	15	4

杉並区と東京都全体の企業倒産動向

出典：(株) 東京商工リサーチ調べ

[倒産概況]

(負債総額単位:百万円) (対比率は伸び率)

		令和元年	令和2年	令和2年	前期比	前年同期比
		10~12月	7~9月	10~12月		
杉並区	件数	9	5	11	120.0%	22.2%
	負債総額	769	802	1,000	24.7%	30.0%
東京都全体	件数	417	384	351	-8.6%	-15.8%
	負債総額	95,081	54,556	43,488	-20.3%	-54.3%

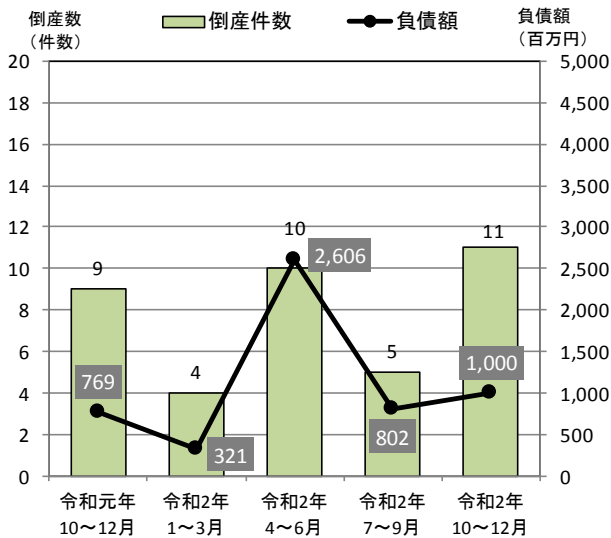
[業種別倒産概況]

(単位:件) (対比率は伸び率)

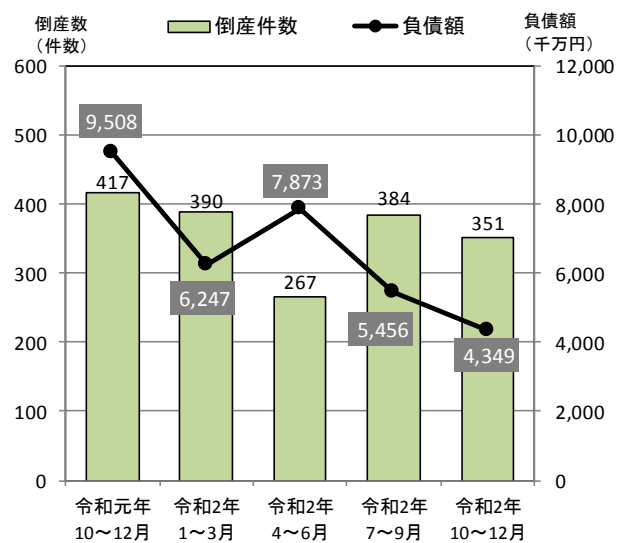
		令和元年	令和2年	令和2年	前期比	前年同期比
		10~12月	7~9月	10~12月		
杉並区	製造業	1	1	0	-100.0%	-100.0%
	卸売業	1	0	0	-	-100.0%
	小売業	1	1	1	0.0%	0.0%
	サービス業	1	1	2	100.0%	100.0%
	建設業	2	0	1	-	-50.0%
	不動産業	1	0	0	-	-100.0%
	情報通信業・運輸業	2	1	2	100.0%	0.0%
	宿泊業,飲食サービス業	0	1	2	100.0%	-
	その他	0	0	3	-	-
	合計	9	5	11	120.0%	22.2%
東京都全体	製造業	38	26	18	-30.8%	-52.6%
	卸売業	73	72	53	-26.4%	-27.4%
	小売業	44	43	37	-14.0%	-15.9%
	サービス業	90	80	92	15.0%	2.2%
	建設業	55	29	38	31.0%	-30.9%
	不動産業	13	21	18	-14.3%	38.5%
	情報通信業・運輸業	58	53	33	-37.7%	-43.1%
	宿泊業,飲食サービス業	29	45	40	-11.1%	37.9%
	その他	17	15	22	46.7%	29.4%
	合計	417	384	351	-8.6%	-15.8%

[倒産件数と負債額の推移]

《杉並区》



《東京都全体》



特別調査「2021年（令和3年）の経営見通し」（令和2年12月上旬調査）

注1. 本調査は、主に杉並区の状況について記載しています。グラフでは杉並区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本 調 査 結 果 の 特 徴	① 2021年の日本の景気見通し	『悪い』81.7% 昨年より45.5ポイント増加
	② 2021年の自社の業況見通し	『悪い』66.4% 昨年より40.7ポイント増加
	③ 自社の売上額の対前年比伸び率	『減少』が57.6% 昨年より35.7ポイント増加
	④ 自社の業況が上向く転換点	『短期』30.8%、『中期』36.0%、『長期』33.1%
	⑤ 地域金融機関に求めること（資金繰り以外の計画・戦略等の策定・実行支援として）	「各種補助金・助成金等の活用支援」58.5% 「ビジネスマッチング・顧客紹介」40.7% 「各種専門家や専門機関との連携支援」10.4%

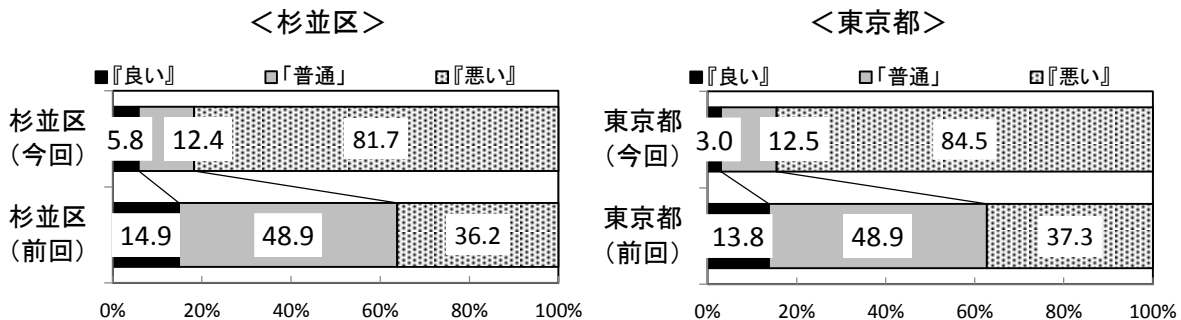
問1. 2021年の日本の景気見通しについて

杉並区内の中小企業を対象に2021年の日本の景気見通しについて調査した。「非常に良い」「良い」「やや良い」を合わせて『良い』とした企業は5.8%となり、前年調査（14.9%）より9.1ポイント減少し、「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」を合わせた『悪い』は81.7%となり、前年調査（36.2%）より45.5ポイント増加した。また、「普通」は12.4%（前年調査は48.9%）であった。

業種別にみると、『良い』とする企業は、建設業、不動産業がともに11.1%で最も高く、製造業、卸売業、サービス業がいずれも0.0%で最も低い割合であった。一方、『悪い』とする企業は、卸売業が93.4%で最も高く、不動産業が72.3%で最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、『良い』とした企業は、東京都（3.0%）より杉並区が2.8ポイント高く、『悪い』とした企業は東京都（84.5%）より杉並区が2.8ポイント低くなっている。

表1 2021年の景気見通し



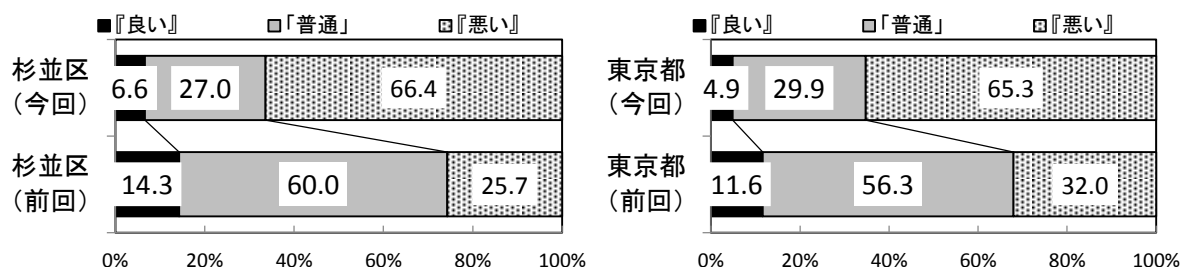
問2. 2021年の自社の業況見通しについて

自社の業況の見通しについては、「非常に良い」「良い」「やや良い」を合わせて『良い』とした企業は6.6%となり、前年調査（14.3%）より7.7ポイント減少し、「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」を合わせた『悪い』は66.4%となり、前年調査（25.7%）より40.7ポイント増加した。また、「普通」は27.0%（前年調査は60.0%）であった。

業種別にみると、『良い』とする企業は、サービス業が12.5%で最も高く、製造業、卸売業がともに0.0%で最も低い割合であった。一方、『悪い』とする企業は、卸売業が93.4%で最も高く、不動産業が50.0%で最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、『良い』とした企業は、東京都（4.9%）より杉並区が1.7ポイント高く、『悪い』とした企業は東京都（65.3%）より杉並区が1.1ポイント高くなっている。

表2 2021年の自社の業況（景気）見通し
 <杉並区> <東京都>



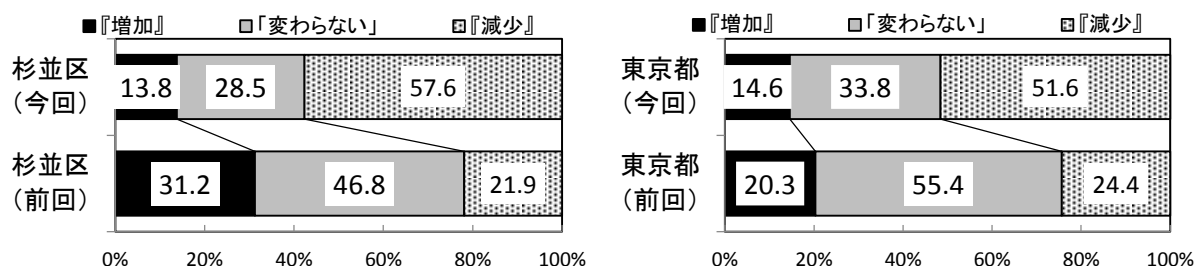
問3. 2021年の売上額対前年比伸び率について

2021年の自社の売上額対前年比伸び率は、売上の『増加』を予想している企業は13.8%となり、前年調査(31.2%)より17.4ポイント減少し、売上の『減少』を予想している企業は57.6%となり、前年調査(21.9%)より35.7ポイント増加した。また、『変わらない』は28.5%（前年調査は46.8%）であった。

業種別にみると、売上の『増加』を予想している企業は、不動産業が22.3%で最も高く、製造業が0.0%で最も低い割合であった。一方、売上の『減少』を予想している企業は、製造業が81.8%で最も高く、不動産業が38.9%で最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、売上の『増加』を予想している企業は、東京都(14.6%)より杉並区が0.8ポイント低く、売上の『減少』を予想している企業は東京都(51.6%)より杉並区が6.0ポイント高くなっている。

表3 2021年の売上額対前年比伸び率
 <杉並区> <東京都>



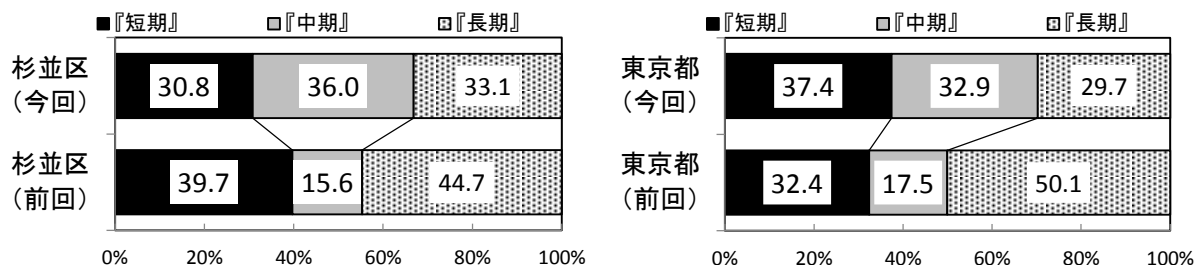
問4. 自社の業況が上向く転換点について

自社の業況が『短期』（「すでに上向いている」「6ヶ月以内」「1年後」の合算値）で上向くと予想する企業は30.8%となり、前年調査(39.7%)より8.9ポイント減少した。『中期』（「2年後」「3年後」の合算値）とする企業は36.0%となり、前年調査(15.6%)より20.4ポイント増加した。『長期』（「3年超」「業況改善の見通しは立たない」の合算値）とする企業は33.1%となり、前年調査(44.7%)より11.6ポイント減少した。

業種別にみると、『短期』で上向くと予想する企業は、製造業が45.5%で最も高く、建設業が25.9%で最も低い割合であった。『中期』で上向くと予想する企業は、不動産業が52.9%で最も高く、製造業が18.2%で最も低い割合であった。『長期』で上向くと予想する企業は、小売業が44.2%で最も高く、不動産業が17.7%で最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、『短期』で上向くと予想する企業は、東京都(37.4%)より杉並区が6.6ポイント低く、『中期』で上向くと予想する企業は東京都(32.9%)より杉並区が3.1ポイント高く、『長期』で上向くと予想する企業は東京都(29.7%)より杉並区が3.4ポイント高くなっている。

表4 自社の業況が上向く転換点の見通し
 <杉並区> <東京都>



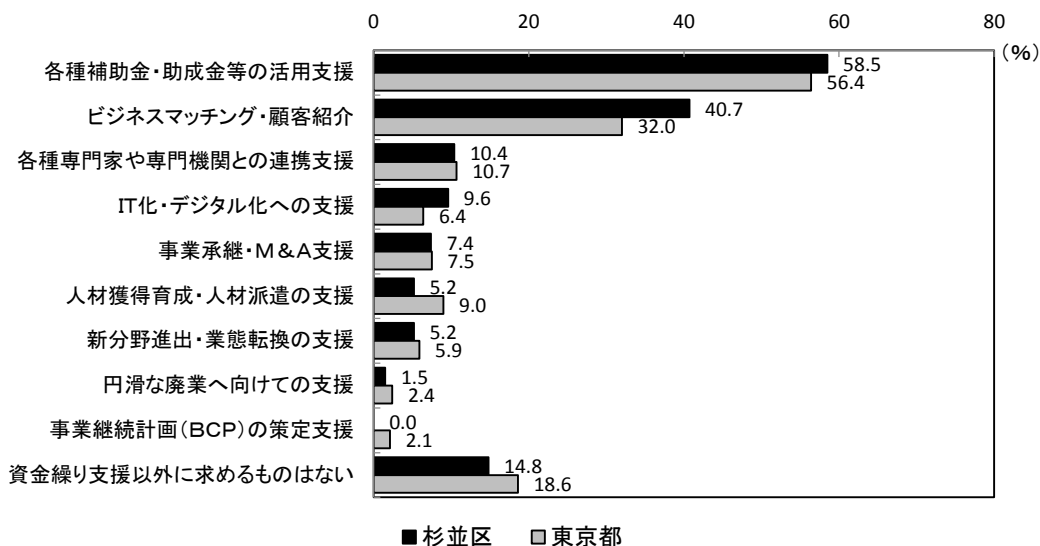
問5. 地域金融機関に求めること（資金繰り以外の事業計画・戦略等の策定・実行支援）

現下のコロナ禍において、資金繰り以外の事業計画・戦略等の策定・実行支援に地域金融機関に求めること（最大3項目まで）については、「各種補助金・助成金等の活用支援」が58.5%と最も高く、次いで「ビジネスマッチング・顧客紹介」（40.7%）、「各種専門家や専門機関との連携支援」（10.4%）が上位を占めた。一方、「資金繰り支援以外に求めるものはない」は14.8%であった。

業種別にみると、すべての業種で「各種補助金・助成金等の活用支援」が最も高く、製造業は「ビジネスマッチング・顧客紹介」も同率で最も高い割合となった。「IT化・デジタル化への支援」はサービス業と不動産業、「事業承継・M&A支援」「新分野進出・業態転換の支援」は建設業と不動産業で1割を超えた。

なお、東京都と比較すると、「ビジネスマッチング・顧客紹介」は東京都（32.0%）より8.7ポイント高くなっている。

表5 地域金融機関に求めること（資金繰り以外）



中小企業景況調査 比較表

(令和2年10月～12月期)

製造業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-44	-50
売上額		-54	-51
受注残		-61	-47
収益		-52	-48
販売価格		-8	-10
原材料価格		1	2
原材料在庫		-9	-2
資金繰り		-14	-25
雇用	残業時間	-9	-24
	人手	-9	-3
同期比	売上額	-73	-59
	収益	-73	-55
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	64	57
	② 利幅の縮小	36	14
	③ 同業者間の競争の激化	27	23
	④ 大手企業との競争の激化	18	8
	⑤ 人手不足	18	11
重点経営施策	① 販路を広げる	91	58
	② 経費を節減する	55	47
	③ 人材を確保する	27	11
	④ 提携先を見つける	18	7
	⑤ 工場・機械を増設・移転する	9	4
借入の難易度		11	3

[来期の景況見通し]

業況		-28	-44
売上額		-31	-42
受注残		-46	-40
収益		-35	-40
販売価格		-17	-10
原材料価格		-6	2
原材料在庫		-10	-3
資金繰り		-11	-23
雇用	残業時間	-9	-21
	人手	-9	-4

卸売業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-38	-50
売上額		-40	-50
収益		-29	-49
販売価格		-11	-9
仕入価格		13	3
在庫		-7	7
資金繰り		-28	-23
雇用	残業時間	-20	-20
	人手	-14	-4
同期比	売上額	-40	-56
	収益	-40	-54
経営上の問題点	販売価格	-27	-10
	① 売上の停滞・減少	53	60
	② 同業者間の競争の激化	33	30
	③ 取引先の減少	20	10
	④ 大手企業・工場の縮小・撤退	13	1
⑤ 為替レートの変動	13	3	
重点経営施策	① 販路を広げる	60	63
	② 経費を節減する	53	46
	③ 情報力を強化する	27	19
	④ 教育訓練を強化する	13	3
	⑤ 人材を確保する	13	9
借入の難易度		-22	4

[来期の景況見通し]

業況		-46	-47
売上額		-57	-42
収益		-43	-41
販売価格		-13	-9
仕入価格		4	1
在庫		-16	3
資金繰り		-42	-23
雇用	残業時間	-7	-16
	人手	-14	-4

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
 * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
 * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

[今期の景況]

	全体		家具・建具 ・じゅう器		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品		
	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	
業況	-56	-48	-	-58	-90	-74	-37	-43	-29	-57	
売上額	-57	-49	-	-58	-91	-75	-41	-40	-21	-58	
収益	-53	-47	-	-58	-90	-74	-27	-37	-21	-58	
販売価格	-8	-9	-	-1	-3	-9	-4	-7	-18	-16	
仕入価格	-11	-1	-	-2	-3	1	-18	0	-21	-7	
在庫	12	0	-	-7	0	-3	28	-1	-4	9	
資金繰り	-43	-28	-	-26	-71	-48	-37	-26	-3	-37	
雇用	残業時間	-15	-14	-	-6	-27	-24	-9	-11	0	-9
	人手	-15	-5	-	-9	-9	-3	-18	-8	0	-2
同期比	売上額	-62	-53	-	-56	-91	-82	-45	-45	-33	-64
	収益	-59	-52	-	-56	-91	-81	-27	-43	-33	-65
	販売価格	-3	-6	-	-15	9	-7	-9	-2	-17	-15
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	71	55	-	68	73	76	64	50	83	61
	② 大型店との競争の激化	27	21	-	18	18	7	46	24	17	20
	③ 同業者間の競争の激化	21	23	-	29	18	18	27	21	33	23
	④ 商店街の集客力の低下	15	14	-	9	18	19	9	14	33	17
	⑤ 人手不足	12	8	-	9	-	8	27	9	-	4
重点 経営 施策	① 経費を節減する	50	44	-	44	73	52	46	45	17	36
	② 品揃えを改善する	35	28	-	29	18	17	36	30	67	36
	③ 宣伝・広告を強化する	29	24	-	18	36	31	9	22	50	29
	④ 商店街事業を活性化させる	15	12	-	6	9	15	9	11	33	15
	⑤ 人材を確保する	12	6	-	6	9	4	27	7	-	1
借入の難易度	7	-3	-	15	0	-12	43	-4	0	-5	

[来期の景況見通し]

業況	-48	-47	-	-57	-89	-72	-19	-42	-41	-57	
売上額	-47	-43	-	-60	-80	-64	-46	-37	-36	-53	
収益	-43	-42	-	-60	-78	-63	-32	-35	-32	-53	
販売価格	-6	-8	-	-5	4	-7	-3	-6	-18	-17	
仕入価格	-6	-1	-	-3	16	4	-21	0	-18	-7	
在庫	9	-1	-	-11	4	-3	17	-2	-5	4	
資金繰り	-41	-26	-	-29	-72	-44	-28	-25	-2	-35	
雇用	残業時間	-21	-12	-	-6	-27	-21	-9	-11	-33	-9
	人手	-21	-6	-	-9	-9	-5	-27	-9	-17	-4

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業

[今期の景況]

	全体		洗濯、理容、美容業		自動車整備業、 駐車場業		
	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	
業況	-49	-46	-38	-62	-83	-40	
売上額	-52	-48	-41	-63	-70	-42	
収益	-52	-45	-44	-60	-68	-36	
料金価格	-10	-7	-2	-8	-17	-7	
材料価格	6	1	-2	-2	18	1	
資金繰り	-24	-23	-27	-33	-37	-22	
雇用	残業時間	0	-20	0	-20	33	-8
	人手	-6	-13	-15	-5	-33	-15
同期比	売上額	-56	-54	-46	-68	-83	-48
	収益	-56	-50	-46	-66	-83	-45
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	53	52	69	60	67	42
	② 同業者間の競争の激化	31	29	46	35	33	33
	③ 人手不足	19	19	8	5	50	17
	④ 人件費の増加	9	10	8	4	-	6
	⑤ 材料価格の上昇	6	3	-	3	-	2
重点 経営 施策	① 経費を節減する	53	43	39	42	67	45
	② 販路を広げる	53	39	46	30	67	47
	③ 人材を確保する	19	18	15	6	33	11
	④ 宣伝・広告を強化する	19	18	39	27	17	18
	⑤ 技術力を強化する	6	12	15	14	-	14
借入の難易度	32	4	-13	-4	25	0	

[来期の景況見通し]

業況	-45	-40	-39	-53	-82	-39	
売上額	-39	-35	-38	-47	-65	-32	
収益	-39	-34	-38	-47	-65	-31	
料金価格	-5	-5	-2	-5	-14	-6	
材料価格	7	1	0	1	18	1	
資金繰り	-12	-19	-14	-26	-31	-19	
雇用	残業時間	-3	-16	-8	-17	33	-5
	人手	-3	-13	-8	-4	-33	-14

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

建設業

[今期の景況]

	全体		
	杉並区	全都	
業況	-30	-25	
売上額	-18	-31	
受注残	-16	-28	
施工高	-10	-25	
収益	-18	-30	
請負価格	-5	-10	
材料価格	23	8	
在庫	-4	-4	
資金繰り	-10	-10	
雇用	残業時間	4	-12
	人手	-19	-20
同期比	売上額	-26	-36
	収益	-15	-36
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	41	40
	② 同業者間の競争の激化	37	30
	③ 人件費の増加	30	8
	④ 人手不足	26	29
	⑤ 材料価格の上昇	22	10
重点経営施策	① 経費を節減する	52	45
	② 人材を確保する	41	31
	③ 技術力を高める	33	21
	④ 販路を広げる	30	43
	⑤ 新しい工法を導入する	19	3
借入の難易度	19	7	

[来期の景況見通し]

業況	-34	-22	
売上額	-40	-23	
受注残	-39	-22	
施工高	-27	-18	
収益	-36	-25	
請負価格	-8	-8	
材料価格	15	7	
在庫	2	-4	
資金繰り	-5	-9	
雇用	残業時間	4	-10
	人手	-19	-19

不動産業

[今期の景況]

	全体		
	杉並区	全都	
業況	-21	-24	
売上額	-29	-26	
収益	-27	-26	
販売価格	-9	-7	
仕入価格	1	1	
在庫	-17	-12	
資金繰り	-3	-6	
雇用	残業時間	-11	-13
	人手	-11	-5
同期比	売上額	-50	-33
	収益	-44	-32
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	50	30
	② 売上の停滞・減少	28	32
	③ 利幅の縮小	22	17
	④ 商品物件の不足	17	28
	⑤ 人件費の増加	11	2
重点経営施策	① 情報力を強化する	39	40
	② 宣伝・広告を強化する	33	26
	③ 販路を広げる	33	32
	④ 経費を節減する	22	32
	⑤ 人材を確保する	17	7
借入の難易度	13	6	

[来期の景況見通し]

業況	-23	-26	
売上額	-13	-26	
収益	-12	-25	
販売価格	-11	-9	
仕入価格	1	-3	
在庫	-22	-12	
資金繰り	-5	-6	
雇用	残業時間	-11	-12
	人手	-17	-6

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 転記表

(令和2年10月~12月期)

製造業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年10月~12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成31年		平成31年4月~		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和3年 1月~3月期
	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期				
業況	良い	18.2	14.3	25.0	10.0	9.1	25.0	27.3	9.1	9.1	20.0	-	9.1	-	9.1	-	-	-	-	-
	普通	63.6	64.3	66.7	80.0	72.7	66.7	36.3	72.7	54.5	60.0	9.1	81.8	36.4	18.2	54.5	40.0	-	72.7	
	悪い	18.2	21.4	8.3	10.0	18.2	8.3	36.4	18.2	36.4	20.0	90.9	9.1	63.6	72.7	45.5	60.0	-	27.3	
	D・I	0.0	-7.1	16.7	0.0	-9.1	16.7	-9.1	-9.1	-27.3	0.0	-90.9	0.0	-63.6	-63.6	-45.5	-60.0	-	-27.3	
	修正値	-5.4	-1.0	6.3	2.8	-7.6	7.5	-1.9	-12.0	-31.3	3.6	-90.6	-2.8	-63.7	-62.5	-43.6	-59.6	20.1	-	-28.1
	傾向値	-17.5	-	-11.0	-	-4.7	-	-1.7	-	-3.8	-	-20.7	-	-40.9	-	-52.3	-	-	-	-
売上額	増加	18.2	6.7	25.0	9.1	25.0	16.7	27.3	9.1	18.2	30.0	-	18.2	9.1	9.1	-	-	-	-	-
	変らず	72.7	73.3	66.7	72.7	58.3	75.0	54.5	72.7	63.6	70.0	18.2	72.7	27.3	27.3	45.5	45.5	-	72.7	
	減少	9.1	20.0	8.3	18.2	16.7	8.3	18.2	18.2	18.2	-	81.8	9.1	63.6	63.6	54.5	54.5	-	27.3	
	D・I	9.1	-13.3	16.7	-9.1	8.3	8.4	9.1	-9.1	0.0	30.0	-81.8	9.1	-54.5	-54.5	-54.5	-54.5	-	-27.3	
	修正値	7.4	-9.7	12.0	-3.9	6.6	2.8	9.1	-11.2	-3.5	26.1	-80.2	10.9	-54.0	-53.3	-53.7	-52.1	0.3	-	-31.0
	傾向値	-10.4	-	-2.7	-	4.1	-	8.8	-	9.7	-	-3.8	-	-24.0	-	-39.8	-	-	-	-
受注残	増加	18.2	6.7	25.0	18.2	16.7	16.7	18.2	9.1	18.2	20.0	-	18.2	10.0	9.1	-	-	-	-	-
	変らず	63.6	80.0	66.7	63.6	66.6	75.0	63.6	72.7	72.7	80.0	18.2	72.7	30.0	27.3	36.4	50.0	-	54.5	
	減少	18.2	13.3	8.3	18.2	16.7	8.3	18.2	18.2	9.1	-	81.8	9.1	60.0	63.6	63.6	50.0	-	45.5	
	D・I	0.0	-6.6	16.7	0.0	0.0	8.4	0.0	-9.1	9.1	20.0	-81.8	9.1	-50.0	-54.5	-63.6	-50.0	-	-45.5	
	修正値	0.8	-6.0	12.4	8.6	-1.8	0.1	1.1	-7.4	3.6	16.2	-80.4	9.8	-48.6	-54.9	-60.8	-45.6	-12.2	-	-45.7
	傾向値	-9.6	-	-5.7	-	-0.9	-	2.5	-	5.3	-	-5.9	-	-24.4	-	-38.6	-	-	-	-
収益	増加	18.2	6.7	25.0	18.2	25.0	16.7	18.2	9.1	9.1	20.0	-	18.2	-	9.1	-	-	-	-	-
	変らず	63.6	73.3	66.7	72.7	58.3	75.0	54.5	72.7	72.7	60.0	27.3	63.6	36.4	36.4	45.5	45.5	-	63.6	
	減少	18.2	20.0	8.3	9.1	16.7	8.3	27.3	18.2	18.2	20.0	72.7	18.2	63.6	54.5	54.5	54.5	-	36.4	
	D・I	0.0	-13.3	16.7	9.1	8.3	8.4	-9.1	-9.1	-9.1	0.0	-72.7	0.0	-63.6	-45.4	-54.5	-54.5	-	-36.4	
	修正値	-7.2	-9.9	11.5	9.9	9.5	2.4	-5.9	-7.5	-15.9	1.9	-71.2	-4.6	-61.4	-46.9	-52.1	-49.8	9.3	-	-34.5
	傾向値	-11.4	-	-6.6	-	0.1	-	3.5	-	2.8	-	-9.5	-	-29.6	-	-44.3	-	-	-	-
価格動向	販売価格	0.0	0.0	25.0	9.1	8.3	16.7	9.1	9.1	0.0	0.0	-18.2	9.1	-9.1	-9.1	-9.1	-9.1	-	-18.2	
	修正値	1.1	-5.9	19.6	11.7	4.4	16.0	12.4	8.6	0.6	0.0	-19.1	6.9	-9.5	-9.7	-7.8	-8.5	1.7	-	-16.8
	傾向値	-7.1	-	-0.4	-	6.4	-	9.5	-	10.6	-	5.2	-	-2.4	-	-6.8	-	-	-	-
	原材料価格	27.3	6.7	25.0	27.3	33.3	16.7	18.2	18.2	18.2	10.0	-9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-9.1	
	修正値	26.0	8.2	23.6	25.5	38.9	19.7	21.5	22.2	18.1	13.4	-6.9	17.1	3.4	2.7	1.1	1.7	-2.3	-	-5.9
	傾向値	7.0	-	11.7	-	17.2	-	23.7	-	24.8	-	19.4	-	11.0	-	4.6	-	-	-	-
在庫・繰り	原材料在庫数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-9.1	0.0	9.1	-9.1	-9.1	9.1	-	-9.1	
	修正値	0.0	-0.6	-0.5	0.4	1.7	1.9	1.3	0.0	-0.3	-1.2	-9.3	0.8	6.0	-7.6	-9.0	5.1	-15.0	-	-10.2
	資金繰り	-9.1	-26.7	-8.4	-9.1	-8.4	-8.4	-18.2	-9.1	-18.2	-20.0	-63.6	-9.1	-45.5	-54.5	-9.1	-45.5	-	-9.1	
修正値	-12.8	-28.2	-4.0	-10.5	-6.6	-6.1	-17.1	-7.6	-22.1	-18.9	-59.7	-13.7	-44.2	-51.3	-13.7	-43.6	30.5	-	-11.1	
前年同期比	売上額	9.1	-	16.7	-	8.3	-	9.1	-	0.0	-	-90.9	-	-63.6	-	-72.7	-	-	-	
	収益	0.0	-	8.4	-	8.3	-	0.0	-	-9.1	-	-81.8	-	-54.5	-	-72.7	-	-	-	
雇用	残業時間	9.1	-13.3	0.0	0.0	25.0	0.0	-9.1	27.3	-9.1	10.0	-36.4	-9.1	-18.2	-18.2	-9.1	0.0	-	-9.1	
	人手	0.0	0.0	-16.7	0.0	-58.3	0.0	-18.2	-45.5	-27.3	-20.0	-27.3	-27.3	-18.2	-27.3	-9.1	-18.2	-	-9.1	
	借入をした (%)	36.4	26.7	33.3	36.4	41.7	33.3	27.3	33.3	36.4	30.0	27.3	27.3	27.3	63.6	36.4	36.4	-	18.2	
借入をしない (%)	63.6	73.3	66.7	63.6	58.3	66.7	72.7	66.7	63.6	70.0	72.7	72.7	72.7	36.4	63.6	63.6	-	81.8		
借入難易度	0.0	-	-9.1	-	0.0	-	-20.0	-	0.0	-	11.1	-	20.0	-	11.1	-	-	-	-	
有効回答事業所数	11		12		12		11		11		11		11		11					

製造業

中小企業景況調査 転記表 No.2

地域名: 杉並区

令和2年10月~12月期

中分類: 業種合計

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	平成31年		平成31年4月~		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和3年 1月~3月期		
		1月~3月期		令和元年6月期		7月~9月期		10月~12月期		1月~3月期		4月~6月期		7月~9月期				10月~12月期	
設備投資動向(%)	現在の設備	9.1	0.0	0.0	9.1	-8.3	0.0	0.0	-9.1	0.0	-10.0	-9.1	0.0	-18.2	-9.1	-18.2	-18.2	-18.2	
	実施した	10.0	7.1	16.7	10.0	8.3	16.7	18.2	9.1	18.2	12.5	18.2	20.0	27.3	18.2	18.2	27.3	10.0	
	事業用地・建物	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	50.0	50.0	100.0	50.0	100.0	50.0	50.0	33.3	50.0	50.0	33.3		100.0
	機械・設備の新・増設	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0	50.0	-	50.0	50.0	33.3	50.0	-	33.3		-
	機械・設備の更改	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3		-
	投資内容	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	33.3	-	50.0	33.3		-
	車両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	90.0	92.9	83.3	90.0	91.7	83.3	81.8	90.9	81.8	87.5	81.8	80.0	72.7	81.8	81.8	72.7		90.0
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	36.4		41.7		58.3		63.6		45.5		63.6		63.6		63.6		
人手不足		-		-		33.3		27.3		27.3		-		9.1		18.2			
大手企業との競争の激化		18.2		-		-		9.1		18.2		18.2		18.2		18.2			
同業者間の競争の激化		36.4		33.3		8.3		9.1		27.3		18.2		27.3		27.3			
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		-		-			
輸入製品との競争の激化		-		-		-		-		-		-		-		-			
合理化の不足		9.1		8.3		16.7		-		-		-		-		-			
利幅の縮小		36.4		41.7		33.3		45.5		27.3		27.3		27.3		36.4			
原材料高		18.2		16.7		16.7		27.3		27.3		27.3		18.2		9.1			
販売納入先からの値下げ要請		18.2		8.3		8.3		9.1		9.1		9.1		9.1		9.1			
仕入先からの値上げ要請		-		8.3		8.3		-		-		-		-		-			
人件費の増加		-		-		8.3		9.1		-		-		-		-			
人件費以外の経費増加		-		-		-		-		-		-		-		-			
工場・機械の狭小・老朽化		18.2		16.7		16.7		9.1		9.1		9.1		9.1		9.1			
生産能力の不足		-		-		-		-		-		-		-		-			
下請の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-			
代金回収の悪化		-		-		-		9.1		-		-		-		-			
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-			
天候の不順		9.1		8.3		-		-		-		-		-		-			
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-			
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		-		-		-		-		-			
為替レートの変動		-		-		-		-		9.1		-		-		9.1			
その他		-		-		-		-		9.1		18.2		-		-			
問題なし	-		-		-		-		-		-		-		-				
重点経営施策(%)	販路を広げる	72.7		58.3		50.0		90.9		90.9		90.9		90.9		90.9			
	経費を削減する	45.5		25.0		33.3		36.4		36.4		36.4		45.5		54.5			
	借入力を強化する	-		-		-		9.1		9.1		-		9.1		-			
	新製品・技術を開発する	36.4		41.7		16.7		18.2		9.1		9.1		18.2		-			
	不採算部門を整理・縮小する	-		8.3		-		-		-		-		-		-			
	提携先を見つめる	27.3		25.0		25.0		18.2		18.2		18.2		18.2		18.2			
	機械化を推進する	-		8.3		8.3		-		-		-		-		9.1			
	人材を確保する	-		-		41.7		27.3		36.4		18.2		9.1		27.3			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	-		-		-		9.1		-		-		-		-			
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		-		-			
	工場・機械を増設・移転する	18.2		16.7		8.3		9.1		9.1		9.1		9.1		9.1			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	-		-		-		-		9.1		9.1		-		-			
	特になし	-		-		-		-		-		-		-		-			
有効回答事業所数		11		12		12		11		11		11		11		11			

卸売業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成31年	平成31年4月～	令和元年	令和元年	令和2年	令和2年	令和2年	令和2年	令和2年	令和2年	令和2年	対	令和3年				
			1月～3月期	令和元年6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	前期比	1月～3月期							
業況	良い	-	-	6.3	-	6.3	-	6.7	6.7	6.7	-	-	-	-	6.7	-	-		
	普通	68.7	62.5	68.7	68.7	62.4	68.7	53.3	60.0	60.0	53.3	28.6	46.7	46.7	28.6	46.6	46.7		
	悪い	31.3	37.5	25.0	31.3	31.3	31.3	40.0	33.3	33.3	46.7	71.4	53.3	53.3	71.4	46.7	53.3		
	D・I	-31.3	-37.5	-18.7	-31.3	-25.0	-31.3	-33.3	-26.6	-26.6	-46.7	-71.4	-53.3	-53.3	-71.4	-40.0	-53.3	-50.0	
	修正値	-31.8	-31.7	-16.7	-32.4	-20.8	-29.5	-31.9	-27.8	-25.5	-42.5	-70.1	-51.4	-50.6	-70.0	-38.0	-55.1	12.6	-46.2
	傾向値	-27.4	-	-26.6	-	-25.0	-	-26.0	-	-26.5	-	-32.5	-	-42.6	-	-47.0	-	-	
売上額	増加	6.3	-	12.5	6.3	6.3	-	13.3	12.5	13.3	13.3	14.3	6.7	6.7	7.1	6.7	-	-	
	変らず	68.7	81.2	62.5	81.2	68.7	75.0	46.7	62.5	53.4	53.4	21.4	53.3	20.0	21.4	40.0	40.0	40.0	
	減少	25.0	18.8	25.0	12.5	25.0	25.0	40.0	25.0	33.3	33.3	64.3	40.0	73.3	71.5	53.3	60.0	60.0	
	D・I	-18.7	-18.8	-12.5	-6.2	-18.7	-25.0	-26.7	-12.5	-20.0	-20.0	-50.0	-33.3	-66.6	-64.4	-46.6	-60.0	-60.0	
	修正値	-18.2	-16.4	-12.4	-2.4	-19.7	-23.5	-21.9	-14.4	-17.4	-18.5	-51.4	-32.8	-65.6	-60.1	-40.3	-60.3	25.3	-57.2
	傾向値	-15.6	-	-14.8	-	-16.4	-	-18.9	-	-19.3	-	-24.2	-	-34.8	-	-43.3	-	-	
収益	増加	-	-	-	6.3	-	-	6.7	-	13.3	6.7	7.1	6.7	6.7	7.1	6.7	-	-	
	変らず	75.0	81.2	81.2	81.2	68.7	75.0	53.3	75.0	53.4	60.0	28.6	53.3	26.7	21.4	53.3	33.3	53.3	
	減少	25.0	18.8	18.8	12.5	31.3	25.0	40.0	25.0	33.3	33.3	64.3	40.0	66.6	71.5	40.0	66.7	46.7	
	D・I	-25.0	-18.8	-18.8	-6.2	-31.3	-25.0	-33.3	-25.0	-20.0	-26.6	-57.2	-33.3	-59.9	-64.4	-33.3	-66.7	-46.7	
	修正値	-20.2	-11.7	-21.0	-6.9	-31.0	-25.6	-29.0	-25.4	-15.9	-22.2	-58.7	-34.2	-57.9	-61.6	-28.9	-65.8	29.0	-42.9
	傾向値	-20.3	-	-20.3	-	-22.7	-	-26.1	-	-26.5	-	-30.7	-	-39.0	-	-42.6	-	-	
価格動向	販売価格	0.0	-6.3	-12.5	-6.3	0.0	-12.5	-13.3	0.0	-6.6	-13.3	0.0	-6.6	-13.3	-7.2	-13.3	-13.3	-13.3	
	修正値	-1.7	-6.3	-11.6	-3.1	2.6	-11.1	-12.5	0.7	-5.4	-12.4	1.6	-2.6	-11.4	-5.4	-11.4	-13.0	0.0	-12.8
	傾向値	-3.9	-	-4.7	-	-5.5	-	-5.6	-	-7.3	-	-6.5	-	-6.6	-	-8.3	-	-	
	仕入価格	25.0	25.0	25.0	18.8	18.8	37.5	13.3	18.8	26.7	6.6	35.7	33.3	6.6	28.6	6.6	20.0	0.0	
	修正値	23.4	25.1	25.0	20.1	24.0	36.7	18.0	23.2	26.1	8.8	32.3	34.9	13.8	25.2	12.9	24.9	-0.9	4.2
	傾向値	15.7	-	18.0	-	20.3	-	21.2	-	20.7	-	22.3	-	22.1	-	19.7	-	-	
在庫・繰り	在庫価格	0.0	0.0	18.8	0.0	12.5	20.0	-6.7	6.3	13.3	-6.7	7.1	6.6	-13.3	0.0	-13.3	-13.3	-20.0	
	修正値	2.7	0.8	17.4	5.0	10.9	16.1	-3.1	5.6	12.3	-3.9	6.7	7.8	-12.2	-2.2	-7.4	-11.4	4.8	-15.8
	資金繰り	-25.0	-6.2	-26.6	-25.0	-18.7	-20.0	-20.0	-12.5	-13.4	-20.0	-50.1	-33.3	-40.0	-57.2	-26.6	-40.0	-40.0	
修正値	-13.5	-5.3	-29.8	-17.1	-23.5	-27.3	-22.2	-17.6	-6.6	-20.6	-48.6	-24.7	-40.7	-56.1	-28.2	-41.9	12.5	-41.5	
前年同期比	売上額	-25.0	-	-37.5	-	-25.0	-	-13.4	-	-13.3	-	-64.3	-	-59.9	-	-40.1	-	-	
	収益	-18.7	-	-25.0	-	-31.3	-	-20.0	-	-26.6	-	-64.4	-	-59.9	-	-40.1	-	-	
	販売価格	0.0	-	-6.6	-	0.0	-	0.0	-	-6.6	-	-21.5	-	-13.3	-	-26.7	-	-	
雇用	残業時間	0.0	0.0	6.2	6.2	0.0	6.2	-6.6	6.2	13.3	0.0	-28.6	-6.7	-20.0	-21.4	-20.0	-20.0	-6.6	
	人手	-25.0	-12.5	-18.8	-25.0	-25.0	-18.8	-20.0	-25.0	-20.0	-20.0	7.1	-20.0	-14.3	0.0	-14.3	-15.4	-14.3	
借入金	借入をした (%)	18.8	12.5	18.8	25.0	18.8	18.8	26.7	25.0	13.3	0.0	28.6	6.7	33.3	28.6	26.7	13.3	6.7	
	借入をしなない (%)	81.2	87.5	81.2	75.0	81.2	81.2	73.3	75.0	86.7	100.0	71.4	93.3	66.7	71.4	73.3	86.7	93.3	
	借入難易度	-30.8	-	-33.3	-	-33.3	-	-30.8	-	-33.3	-	-33.3	-	-21.5	-	-21.5	-	-	
有効回答事業所数	16		16		16		15		15		14		15		15				

卸売業

地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和2年10月~12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成31年		平成31年4月~		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和3年 1月~3月期
	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期				
設備投資 投資内容 (%)	現在の設備	0.0	0.0	0.0	-6.3	-12.5	-12.5	-6.6	-6.3	-7.2	-6.6	-7.1	-7.2	-20.0	-14.3	-13.3	-20.0		-13.3	
	実施した	12.5	6.3	18.8	12.5	18.8	18.8	20.0	13.3	13.3	6.7	14.3	20.0	13.3	7.1	13.3	13.3		13.3	
	事業用地・建物	50.0	100.0	33.3	50.0	33.3	33.3	33.3	50.0	50.0	100.0	-	33.3	-	-	-	-		-	
	機械・設備の新・増設	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	100.0	100.0	100.0	50.0		50.0	
	機械・設備の更改	-	-	33.3	-	66.7	33.3	33.3	50.0	50.0	100.0	50.0	66.7	50.0	100.0	50.0	100.0		100.0	
	事務機器	50.0	-	33.3	50.0	66.7	33.3	33.3	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	50.0	50.0		50.0	
	車両	-	-	33.3	-	66.7	66.7	66.7	-	-	-	50.0	33.3	50.0	100.0	50.0	-		-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	実施しない	87.5	93.7	81.2	87.5	81.2	81.2	80.0	86.7	93.3	85.7	80.0	86.7	92.9	86.7	86.7			86.7	
	経営上の 問題点 (%)	売上の停滞・減少	37.5		37.5		31.3		40.0		40.0		28.6		40.0		53.3			
人手不足		18.8		18.8		18.8		26.7		26.7		21.4		13.3		13.3				
同業者間の競争の激化		37.5		43.8		37.5		46.7		33.3		21.4		26.7		33.3				
輸入品との競争の激化		6.3		6.3		18.8		6.7		6.7		7.1		6.7		6.7				
流通経路の変化による競争の激化		6.3		-		6.3		-		6.7		-		6.7		-				
合理化の不足		6.3		-		-		13.3		13.3		-		6.7		-				
小口注文・多頻度配送の増加		6.3		6.3		12.5		6.7		6.7		-		-		-				
利幅の縮小		6.3		12.5		18.8		13.3		6.7		21.4		20.0		13.3				
取扱商品の陳腐化		-		-		-		-		-		-		-		-				
販売商品の不足		-		6.3		-		-		6.7		-		6.7		13.3				
販売納入先からの値下げ要請		6.3		12.5		-		-		-		7.1		-		-				
仕入先からの値上げ要請		18.8		12.5		6.3		6.7		6.7		7.1		13.3		-				
人件費の増加		-		6.3		12.5		6.7		-		-		-		-				
人件費以外の経費の増加		-		12.5		12.5		-		6.7		7.1		6.7		6.7				
取引先の減少		12.5		18.8		12.5		20.0		13.3		7.1		13.3		20.0				
店舗の狭小・老朽化		-		-		-		-		-		-		6.7		-				
代金回収の悪化		-		-		-		-		6.7		-		-		-				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		-		-		-		6.7		6.7		-		-		-				
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-					
為替レートの変動	18.8		6.3		12.5		13.3		13.3		14.3		13.3		13.3					
大手企業・工場への縮小・撤退	12.5		6.3		12.5		13.3		6.7		14.3		13.3		13.3					
その他	12.5		6.3		6.3		6.7		13.3		35.7		13.3		13.3					
問題なし	6.3		12.5		12.5		6.7		6.7		7.1		6.7		-					
重点 経営 施策 (%)	販路を広げる	56.3		56.3		56.3		73.3		66.7		50.0		60.0		60.0				
	経費を削減する	56.3		62.5		62.5		60.0		66.7		57.1		60.0		53.3				
	品揃えを充実する	-		12.5		6.3		13.3		6.7		-		13.3		6.7				
	情報力を強化する	12.5		18.8		25.0		33.3		6.7		28.6		26.7		26.7				
	新しい事業を始める	12.5		6.3		12.5		6.7		13.3		7.1		6.7		-				
	提携先を見つける	12.5		-		-		6.7		13.3		-		-		6.7				
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	25.0		18.8		12.5		13.3		13.3		-		13.3		13.3				
	パート化を図る	-		6.3		-		-		6.7		-		6.7		6.7				
	教育訓練を強化する	6.3		6.3		-		6.7		-		14.3		6.7		13.3				
	流通経路の見直しをする	12.5		12.5		6.3		6.7		6.7		-		6.7		-				
	取引先を支援する	6.3		6.3		6.3		6.7		6.7		7.1		-		6.7				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		6.3		-		-		7.1		6.7		6.7				
	労働条件を改善する	6.3		6.3		6.3		-		13.3		-		6.7		6.7				
不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		6.7		-		6.7		6.7					
その他	6.3		-		6.3		-		-		14.3		-		-					
特になし	12.5		18.8		12.5		13.3		13.3		14.3		13.3		13.3					
有効回答事業所数	16		16		16		15		15		14		15		15					

小売業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年10月~12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成31年		平成31年4月~		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和3年 1月~3月期
	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期				
業況	良い	2.6	8.3	5.7	7.9	5.6	5.7	2.8	2.9	8.6	5.6	3.0	3.0	5.9	3.1	8.8	2.9		5.9	
	普通	71.1	69.5	74.3	71.0	66.6	71.4	66.6	73.6	71.4	69.4	30.3	81.8	26.5	37.5	26.5	41.2		38.2	
	悪い	26.3	22.2	20.0	21.1	27.8	22.9	30.6	23.5	20.0	25.0	66.7	15.2	67.6	59.4	64.7	55.9		55.9	
	D・I	-23.7	-13.9	-14.3	-13.2	-22.2	-17.2	-27.8	-20.6	-11.4	-19.4	-63.7	-12.2	-61.7	-56.3	-55.9	-53.0		-50.0	
	修正値	-25.8	-10.7	-16.2	-17.4	-22.7	-17.4	-27.4	-24.3	-12.8	-17.4	-59.3	-14.8	-58.8	-51.4	-55.7	-51.7	3.1	-48.2	
傾向値	-18.7		-18.7		-17.5		-19.8		-20.5		-25.1		-36.2		-44.7					
売上額	増加	5.3	5.3	5.7	5.3	8.3	-	8.3	5.6	8.6	8.3	6.1	14.3	2.9	-	8.8	8.8		5.9	
	変らず	63.1	71.0	77.2	73.6	75.0	80.0	75.0	77.7	74.3	77.8	24.2	71.4	29.4	33.3	26.5	35.3		41.2	
	減少	31.6	23.7	17.1	21.1	16.7	20.0	16.7	16.7	17.1	13.9	69.7	14.3	67.7	66.7	64.7	55.9		52.9	
	D・I	-26.3	-18.4	-11.4	-15.8	-8.4	-20.0	-8.4	-11.1	-8.5	-5.6	-63.6	0.0	-64.8	-66.7	-55.9	-47.1		-47.0	
	修正値	-25.9	-14.9	-15.4	-18.1	-9.6	-19.3	-10.1	-15.3	-4.7	-5.1	-59.1	-1.1	-62.2	-61.0	-56.6	-46.6	5.6	-46.5	
傾向値	-12.6		-14.7		-13.4		-12.9		-11.4		-15.7		-29.3		-42.3					
収益	増加	5.3	-	2.9	5.3	5.6	-	2.8	2.8	2.9	5.6	6.1	8.6	-	-	8.8	8.8		5.9	
	変らず	68.4	76.3	77.1	78.9	72.2	77.1	72.2	75.0	77.1	75.0	24.2	74.3	32.4	39.4	29.4	38.2		44.1	
	減少	26.3	23.7	20.0	15.8	22.2	22.9	25.0	22.2	20.0	19.4	69.7	17.1	67.6	60.6	61.8	53.0		50.0	
	D・I	-21.0	-23.7	-17.1	-10.5	-16.6	-22.9	-22.2	-19.4	-17.1	-13.8	-63.6	-8.5	-67.6	-60.6	-53.0	-44.2		-44.1	
	修正値	-21.2	-21.3	-20.9	-12.3	-18.6	-22.2	-22.8	-23.9	-14.0	-12.8	-59.7	-9.5	-65.8	-55.0	-53.0	-44.4	12.8	-42.7	
傾向値	-11.6		-13.5		-14.5		-17.1		-18.7		-24.1		-36.3		-46.5					
価格動向	販売価格	-7.9	0.0	0.0	-2.6	-5.5	2.8	-2.8	-2.7	-14.3	-11.1	-18.2	-8.5	-23.5	-15.2	-5.9	-8.8		-5.9	
	修正値	-8.8	-3.4	-0.2	-1.7	-2.4	3.9	-3.1	-1.2	-12.8	-12.0	-16.1	-7.0	-19.6	-12.8	-8.2	-8.4	11.4	-6.3	
	傾向値	-2.6		-4.3		-4.3		-4.0		-4.9		-7.9		-12.5		-15.1				
	仕入価格	0.0	5.2	8.6	-2.6	8.3	8.6	5.6	11.1	0.0	5.6	-24.3	0.0	0.0	-15.2	-11.8	5.9		-5.9	
	修正値	1.9	3.6	7.6	0.5	9.6	8.5	6.8	11.9	2.9	5.0	-20.7	4.0	-0.4	-11.7	-11.2	4.1	-10.8	-6.1	
傾向値	9.0		6.5		5.1		4.9		5.6		1.5		-3.6		-6.9					
在庫・繰り	在庫数量	2.6	7.9	5.7	0.0	-2.8	5.7	0.0	-5.6	2.9	-8.3	-9.1	-2.8	3.0	-3.0	11.8	0.0		8.8	
	修正値	3.3	7.6	3.7	-0.3	-2.3	4.1	1.0	-4.9	2.9	-7.5	-8.5	-2.7	3.5	-3.5	11.5	0.8	8.0	8.8	
	資金繰り	-10.5	-13.5	-11.4	-13.2	-22.2	-20.0	-22.2	-16.6	-17.1	-22.2	-48.4	-20.0	-41.2	-42.5	-44.2	-38.3		-41.2	
修正値	-12.0	-14.1	-13.5	-13.7	-19.0	-21.8	-21.5	-15.9	-17.3	-21.9	-46.7	-19.7	-38.7	-40.1	-43.3	-36.8	-4.6	-40.5		
前年同期比	売上額	-15.8		-11.4		-11.1		-16.7		-11.4		-63.6		-55.8		-61.7				
	収益	-23.7		-11.4		-25.0		-33.3		-20.0		-60.5		-61.8		-58.8				
	販売価格	-15.8		2.8		-5.5		-5.6		-8.6		-27.3		-20.6		-2.9				
雇用	残業時間	-2.6	0.0	0.0	-2.6	0.0	-5.7	-5.6	0.0	0.0	-5.6	-12.2	2.9	-8.9	-15.2	-14.7	-8.9		-20.6	
	人手	-8.1	-16.2	-11.4	-10.8	-5.5	-11.4	-13.8	-17.1	-11.7	-13.9	-9.4	-20.6	-9.1	-3.1	-14.7	-12.2		-20.6	
	借入をした (%)	5.3	10.5	5.7	2.6	8.3	2.9	5.6	0.0	11.4	8.3	18.2	2.9	20.6	18.2	17.6	8.8		5.9	
借入をしない (%)	94.7	89.5	94.3	97.4	91.7	97.1	94.4	100.0	88.6	91.7	81.8	97.1	79.4	81.8	82.4	91.2		94.1		
借入難易度	-11.1		-4.2		13.0		-4.5		0.0		10.3		7.4		7.4					
有効回答事業所数	38		36		36		36		35		33		34		34					

小売業

中小企業景況調査 転記表 No.2

地域名: 杉並区

令和2年10月~12月期

中分類: 業種合計

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	平成31年		平成31年4月~ 令和元年6月期		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和3年 1月~3月期		
		1月~3月期		1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期								
設備投資動向(%)	現在の設備	-5.3	-7.9	-5.7	-5.3	-5.6	-5.9	-5.6	-5.6	-2.9	-5.6	-15.2	-5.9	-5.9	-12.5	-2.9	-5.9	-2.9	
	実施した	5.6	8.6	0.0	5.6	8.8	0.0	5.9	5.9	9.1	2.9	3.0	12.1	5.9	3.0	2.9	5.9	5.9	
	事業用土地・建物	-	-	-	50.0	-	-	-	-	33.3	-	-	25.0	50.0	-	-	100.0	-	50.0
	事務機器	50.0	66.7	-	50.0	33.3	-	50.0	50.0	33.3	100.0	100.0	50.0	-	-	100.0	-	-	50.0
	車両	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	33.3	-	-	66.7	-	50.0	50.0	33.3	-	-	25.0	50.0	100.0	-	-	-	-
	実施しない	94.4	91.4	100.0	94.4	91.2	100.0	94.1	94.1	90.9	97.1	97.0	87.9	94.1	97.0	97.1	94.1	94.1	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	47.4		44.4		52.8		50.0		45.7		63.6		64.7		70.6			
	人手不足	26.3		22.2		11.1		11.1		20.0		9.1		14.7		11.8			
	同業者間の競争の激化	21.1		19.4		19.4		19.4		14.3		30.3		26.5		20.6			
	大型店との競争の激化	31.6		36.1		30.6		36.1		34.3		33.3		23.5		26.5			
	輸入製品との競争の激化	-		2.8		2.8		2.8		2.9		3.0		2.9		2.9			
	利幅の縮小	21.1		19.4		19.4		16.7		20.0		18.2		17.6		8.8			
	取扱商品の陳腐化	2.6		2.8		2.8		8.3		-		-		-		5.9			
	販売商品の不足	-		-		2.8		-		-		-		2.9		-			
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		-			
	仕入先からの値上げ要請	13.2		11.1		8.3		16.7		14.3		9.1		8.8		5.9			
	人件費の増加	2.6		2.8		-		2.8		5.7		3.0		2.9		5.9			
	人件費以外の経費の増加	-		-		-		-		-		-		-		-			
	取引先の減少	-		2.8		-		2.8		5.7		3.0		-		8.8			
	商圏人口の減少	2.6		-		-		-		-		3.0		-		2.9			
	商店街の集客力の低下	21.1		22.2		25.0		25.0		28.6		12.1		17.6		14.7			
	店舗の狭小・老朽化	5.3		5.6		11.1		11.1		11.4		6.1		5.9		5.9			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		5.9			
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	7.9		13.9		13.9		8.3		2.9		3.0		8.8		2.9			
地場産業の衰退	-		2.8		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		12.1		8.8		2.9				
問題なし	5.3		8.3		8.3		5.6		2.9		6.1		-		-				
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	28.9		38.9		41.7		52.8		37.1		42.4		41.2		35.3			
	経費を削減する	28.9		30.6		27.8		27.8		31.4		36.4		44.1		50.0			
	宣伝・広告を強化する	28.9		27.8		22.2		22.2		14.3		18.2		20.6		29.4			
	新しい事業を始める	5.3		2.8		2.8		2.8		2.9		-		-		2.9			
	店舗・設備を改装する	10.5		8.3		8.3		8.3		8.6		12.1		11.8		8.8			
	仕入先を開拓・選別する	10.5		5.6		11.1		11.1		11.4		3.0		2.9		5.9			
	営業時間を延長する	-		2.8		-		-		2.9		-		-		-			
	売れ筋商品を取り扱う	21.1		22.2		25.0		30.6		22.9		21.2		17.6		11.8			
	商店街事業を活性化させる	23.7		25.0		22.2		25.0		22.9		18.2		14.7		14.7			
	機械化を推進する	2.6		-		-		-		-		-		-		-			
	人材を確保する	10.5		11.1		13.9		8.3		14.3		9.1		8.8		11.8			
	パート化を図る	2.6		-		2.8		-		8.6		3.0		5.9		-			
	教育訓練を強化する	2.6		2.8		-		2.8		-		-		2.9		8.8			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-			
不動産の有効活用を図る	2.6		5.6		-		2.8		2.9		-		5.9		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
特になし	5.3		5.6		8.3		8.3		5.7		12.1		2.9		2.9				
有効回答事業所数		38		36		36		36		35		33		34		34			

サービス業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

調査期		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		令和2年		令和2年		対	令和3年
項目		1月～3月期		令和元年6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		前期比	1月～3月期
業況	良い	12.8	12.5	16.2	15.8	13.9	19.4	14.3	20.6	21.2	14.3	3.1	12.1	3.1	3.2	3.1	3.1		3.1
	普通	74.4	70.0	70.3	71.0	72.2	75.0	68.6	70.6	54.6	68.6	40.6	63.7	40.6	48.4	43.8	46.9		46.9
	悪い	12.8	17.5	13.5	13.2	13.9	5.6	17.1	8.8	24.2	17.1	56.3	24.2	56.3	48.4	53.1	50.0		50.0
	D・I	0.0	-5.0	2.7	2.6	0.0	13.8	-2.8	11.8	-3.0	-2.8	-53.2	-12.1	-53.2	-45.2	-50.0	-46.9		-46.9
	修正値	0.9	-2.6	-1.5	1.3	-3.0	10.4	-2.2	4.5	-2.1	-0.2	-49.9	-10.2	-51.8	-42.4	-49.4	-46.7	2.4	-45.2
	傾向値	-10.6		-6.5		-2.8		-0.6		-0.4		-7.8		-21.4		-34.0			
売上額	増加	15.4	17.5	24.3	18.4	19.4	21.6	17.1	19.4	18.2	17.1	3.1	12.1	6.3	3.1	3.1	3.1		3.1
	変わらず	69.2	67.5	62.2	65.8	66.7	67.6	60.0	72.3	57.6	62.9	37.5	63.7	31.3	50.0	40.6	50.0		53.1
	減少	15.4	15.0	13.5	15.8	13.9	10.8	22.9	8.3	24.2	20.0	59.4	24.2	62.4	46.9	56.3	46.9		43.8
	D・I	0.0	2.5	10.8	2.6	5.5	10.8	-5.8	11.1	-6.0	-2.9	-56.3	-12.1	-56.1	-43.8	-53.2	-43.8		-40.7
	修正値	2.6	7.1	5.5	2.0	2.3	6.5	-3.5	7.3	-2.7	0.2	-53.8	-9.7	-55.0	-42.4	-51.6	-42.4	3.4	-38.5
	傾向値	-3.2		0.4		3.1		3.4		1.9		-7.3		-23.4		-37.0			
収益	増加	10.3	15.0	13.5	10.5	11.1	10.8	14.3	11.1	12.1	11.4	3.1	3.0	3.1	3.1	3.1	3.1		3.1
	変わらず	74.3	62.5	73.0	73.7	69.5	83.8	65.7	80.6	63.7	65.7	40.6	75.8	37.5	46.9	40.6	50.0		53.1
	減少	15.4	22.5	13.5	15.8	19.4	5.4	20.0	8.3	24.2	22.9	56.3	21.2	59.4	50.0	56.3	46.9		43.8
	D・I	-5.1	-7.5	0.0	-5.3	-8.3	5.4	-5.7	2.8	-12.1	-11.5	-53.2	-18.2	-56.3	-46.9	-53.2	-43.8		-40.7
	修正値	-4.6	-3.2	-5.5	-6.1	-7.4	1.4	-3.8	0.0	-10.1	-8.8	-51.8	-16.0	-53.1	-45.9	-52.1	-41.6	1.0	-38.5
	傾向値	-11.0		-7.8		-6.1		-5.0		-5.7		-13.2		-25.8		-37.8			
価格動向	料金価格	0.0	2.5	2.7	-5.3	5.6	8.1	2.9	5.6	6.1	5.7	-9.3	3.0	-6.2	-6.2	-9.4	-6.2		-3.2
	修正値	1.2	3.5	1.3	-3.0	6.1	6.3	1.7	4.3	7.0	3.9	-9.4	5.9	-4.0	-6.9	-9.9	-5.4	-5.9	-5.1
	傾向値	1.5		1.6		2.0		2.8		3.6		2.8		-0.2		-3.2			
	材料価格	10.3	15.0	18.9	18.4	16.7	16.2	11.4	19.4	12.1	11.4	-3.1	9.1	15.6	0.0	6.3	15.6		6.3
	修正値	17.8	14.4	14.1	21.6	15.1	13.9	12.5	19.5	17.8	12.3	-3.2	10.9	13.2	1.3	6.3	13.0	-6.9	6.8
	傾向値	10.0		11.2		13.1		14.2		14.6		12.0		9.1		8.4			
在資金繰り	資金繰り	10.2	5.0	21.6	10.6	2.7	10.8	5.7	0.0	-6.1	-2.9	-43.8	-9.1	-31.3	-34.4	-21.8	-21.9		-9.3
	修正値	11.1	3.0	13.2	10.6	2.8	5.8	4.0	-1.1	-2.2	-3.6	-43.5	-6.3	-29.4	-34.1	-23.9	-20.8	5.5	-12.2
前年同期比	売上額	0.0		10.8		-2.8		0.0		-3.0		-59.4		-62.5		-56.3			
	収益	-7.7		-2.7		-5.5		-8.6		-15.1		-59.4		-62.5		-56.3			
雇用	残業時間	2.5	-2.5	8.1	2.6	2.7	10.8	8.6	5.5	-3.2	0.0	-25.0	0.0	-15.7	-26.7	0.0	-12.5		-3.1
	人手	-33.3	-25.0	-35.1	-31.6	-38.9	-35.1	-28.6	-36.1	-25.0	-26.5	-9.3	-24.2	-3.2	-10.0	-6.2	-3.2		-3.1
借入金	借入をした (%)	12.8	12.5	8.6	15.8	13.9	11.1	14.7	13.9	12.1	14.7	25.0	18.2	28.1	16.1	25.0	15.6		12.5
	借入をしない (%)	87.2	87.5	91.4	84.2	86.1	88.9	85.3	86.1	87.9	85.3	75.0	81.8	71.9	83.9	75.0	84.4		87.5
	借入難易度	0.0		9.7		17.2		19.3		17.3		23.1		40.0		32.0			
有効回答事業所数		39		37		36		35		33		32		32		32			

サービス業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和2年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和3年 1月～3月期
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	2.5	-5.4	-2.7	-2.8	-2.7	2.9	2.8	0.0	2.9	0.0	0.0	6.3	0.0	3.1	6.3		3.1	
	実施した	10.3	2.6	13.5	16.2	13.9	13.9	20.0	11.4	15.2	11.8	12.5	9.4	3.1	13.3	0.0	6.5		0.0	
	事業用地・建物	25.0	100.0	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	機械・設備の新・増設	25.0	100.0	-	33.3	40.0	20.0	28.6	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	機械・設備の更改	25.0	-	60.0	16.7	40.0	40.0	42.9	50.0	40.0	50.0	25.0	66.7	-	25.0	-	-	-		-
	事務機器	-	-	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	車両	50.0	-	60.0	66.7	20.0	40.0	42.9	25.0	60.0	50.0	75.0	33.3	100.0	75.0	-	100.0		-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	89.7	97.4	86.5	83.8	86.1	86.1	80.0	88.6	84.8	88.2	87.5	90.6	96.9	86.7	100.0	93.5		100.0	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	20.5		21.6		27.8		20.0		30.3		53.1		53.1		53.1				
	人手不足	35.9		35.1		44.4		34.3		30.3		15.6		12.5		18.8				
	同業者間の競争の激化	35.9		40.5		41.7		51.4		36.4		31.3		34.4		31.3				
	大企業との競争の激化	10.3		8.1		8.3		8.6		12.1		6.3		9.4		6.3				
	合理化の不足	-		2.7		2.8		2.9		-		-		3.1		3.1				
	利幅の縮小	17.9		8.1		13.9		17.1		21.2		21.9		9.4		6.3				
	取扱事務の陳腐化	-		-		-		-		3.0		-		-		-				
	材料価格の上昇	7.7		8.1		2.8		2.9		6.1		6.3		6.3		6.3				
	料金の値下げ要請	2.6		5.4		2.8		5.7		6.1		-		3.1		3.1				
	人件費の増加	15.4		5.4		16.7		11.4		12.1		9.4		12.5		9.4				
	人件費以外の経費の増加	2.6		-		2.8		-		-		-		-		-				
	技術力の不足	-		-		2.8		-		3.0		-		-		-				
	取引先の減少	2.6		2.7		-		2.9		-		-		-		3.1				
	商圏人口の減少	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	2.6		-		-		-		-		-		-		-				
	駐車場の確保難	2.6		5.4		-		-		-		-		-		-				
	店舗・設備の狭小・老朽化	5.1		8.1		5.6		8.6		6.1		-		-		-				
	代金回収の悪化	-		-		-		2.9		3.0		3.1		3.1		3.1				
	天候の不順	5.1		5.4		2.8		-		-		6.3		6.3		3.1				
	地場産業の衰退	-		-		-		2.9		3.0		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		-		-		-		-		12.5		3.1		15.6					
問題なし	10.3		13.5		11.1		11.4		9.1		9.4		9.4		9.4					
重点経営施策(%)	販路を広げる	25.6		18.9		25.0		28.6		36.4		34.4		46.9		53.1				
	経費を削減する	43.6		45.9		36.1		48.6		45.5		50.0		53.1		53.1				
	宣伝・広告を強化する	33.3		29.7		30.6		20.0		18.2		18.8		21.9		18.8				
	新しい事業を始める	-		-		-		2.9		3.0		3.1		3.1		6.3				
	店舗・設備を改装する	-		5.4		5.6		5.7		6.1		-		-		-				
	提携先を見つける	5.1		8.1		11.1		8.6		9.1		6.3		6.3		3.1				
	技術力を強化する	17.9		8.1		8.3		8.6		15.2		15.6		9.4		6.3				
	機械化を推進する	2.6		-		-		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	28.2		32.4		30.6		22.9		24.2		21.9		15.6		18.8				
	パート化を図る	-		-		5.6		5.7		3.0		-		-		-				
	教育訓練を強化する	5.1		5.4		11.1		11.4		12.1		6.3		6.3		3.1				
	労働条件を改善する	2.6		2.7		5.6		2.9		3.0		3.1		3.1		-				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		3.1		-		-					
特になし	15.4		18.9		16.7		17.1		12.1		18.8		18.8		3.1					
有効回答事業所数		39		37		36		35		33		32		32		32				

建設業
 地域名: 杉並区
 中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和3年 1月～3月期
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
業況	良い	20.0	18.2	24.0	33.3	25.9	40.0	26.9	23.1	30.8	24.0	4.0	16.7	3.7	-	3.7	3.7		7.4
	普通	68.0	81.8	72.0	66.7	70.4	56.0	73.1	69.2	61.5	64.0	36.0	75.0	66.7	50.0	63.0	63.0		48.2
	悪い	12.0	-	4.0	-	3.7	4.0	-	7.7	7.7	12.0	60.0	8.3	29.6	50.0	33.3	33.3		44.4
	D・I	8.0	18.2	20.0	33.3	22.2	36.0	26.9	15.4	23.1	12.0	-56.0	8.4	-25.9	-50.0	-29.6	-29.6		-37.0
	修正値	5.4	19.4	19.2	25.6	27.7	39.5	24.2	19.1	19.7	13.4	-51.6	4.0	-20.4	-45.1	-30.4	-24.9	-10.0	-34.1
	傾向値	15.3		13.7		15.7		18.6		21.2		13.6		-2.0		-15.0			
売上額	増加	28.0	13.0	20.0	28.0	22.2	32.0	26.9	18.5	34.6	26.9	-	19.2	3.7	4.0	14.8	14.8		3.7
	変らず	64.0	87.0	76.0	68.0	66.7	60.0	69.3	74.1	57.7	61.6	32.0	65.4	63.0	48.0	51.9	59.3		51.9
	減少	8.0	-	4.0	4.0	11.1	8.0	3.8	7.4	7.7	11.5	68.0	15.4	33.3	48.0	33.3	25.9		44.4
	D・I	20.0	13.0	16.0	24.0	11.1	24.0	23.1	11.1	26.9	15.4	-68.0	3.8	-29.6	-44.0	-18.5	-11.1		-40.7
	修正値	14.9	9.7	16.7	20.6	14.3	31.4	24.6	12.0	18.7	12.3	-63.8	2.9	-25.5	-37.3	-18.3	-9.7	7.2	-39.8
	傾向値	25.4		22.0		19.3		17.9		18.4		8.8		-6.8		-17.1			
受注残	増加	24.0	13.0	32.0	24.0	25.9	36.0	30.8	25.9	26.9	19.2	-	11.5	7.4	8.0	18.5	11.1		3.7
	変らず	72.0	87.0	64.0	72.0	66.7	60.0	61.5	66.7	65.4	73.1	36.0	73.1	55.6	48.0	48.2	55.6		51.9
	減少	4.0	-	4.0	4.0	7.4	4.0	7.7	7.4	7.7	7.7	64.0	15.4	37.0	44.0	33.3	33.3		44.4
	D・I	20.0	13.0	28.0	20.0	18.5	32.0	23.1	18.5	19.2	11.5	-64.0	-3.9	-29.6	-36.0	-14.8	-22.2		-40.7
	修正値	16.3	9.4	25.1	18.7	20.2	34.8	23.3	19.9	14.3	9.4	-60.3	-2.4	-25.7	-30.2	-15.5	-19.9	10.2	-39.2
	傾向値	24.6		24.2		24.3		23.3		22.3		10.7		-6.8		-17.6			
施工高	増加	24.0	8.7	16.0	24.0	18.5	20.0	26.9	18.5	30.8	15.4	4.0	15.4	7.4	-	18.5	18.5		7.4
	変らず	68.0	91.3	76.0	68.0	74.1	72.0	69.3	74.1	61.5	76.9	40.0	69.2	59.3	60.0	55.6	55.6		59.3
	減少	8.0	-	8.0	8.0	7.4	8.0	3.8	7.4	7.7	7.7	56.0	15.4	33.3	40.0	25.9	25.9		33.3
	D・I	16.0	8.7	8.0	16.0	11.1	12.0	23.1	11.1	23.1	7.7	-52.0	0.0	-25.9	-40.0	-7.4	-7.4		-25.9
	修正値	11.6	5.2	10.7	15.5	12.7	17.5	22.9	13.4	16.2	4.1	-45.9	0.0	-22.5	-33.4	-9.7	-6.2	12.8	-26.6
	傾向値	21.2		18.7		16.3		14.9		15.4		8.8		-3.3		-11.7			
収益	増加	16.0	8.7	28.0	12.0	18.5	28.0	30.8	18.5	15.4	19.2	-	11.5	3.7	4.0	18.5	14.8		3.7
	変らず	72.0	87.0	64.0	80.0	66.7	68.0	61.5	70.4	73.1	65.4	44.0	69.3	59.3	56.0	48.2	55.6		55.6
	減少	12.0	4.3	8.0	8.0	14.8	4.0	7.7	11.1	11.5	15.4	56.0	19.2	37.0	40.0	33.3	29.6		40.7
	D・I	4.0	4.4	20.0	4.0	3.7	24.0	23.1	7.4	3.9	3.8	-56.0	-7.7	-33.3	-36.0	-14.8	-14.8		-37.0
	修正値	3.0	2.0	18.0	3.6	6.9	30.8	20.2	5.0	3.5	2.4	-52.0	-5.1	-29.3	-30.1	-17.7	-17.6	11.6	-35.5
	傾向値	11.0		12.1		12.3		12.0		12.7		3.2		-11.0		-20.3			
価格動向	請負価格	-4.0	0.0	12.0	0.0	11.1	12.0	3.9	7.4	15.4	-3.9	-28.0	11.5	-18.5	-20.0	-7.4	-3.7		-11.1
	修正値	-1.9	0.3	7.8	0.9	9.0	12.9	7.6	8.4	16.8	-2.8	-26.2	12.1	-19.2	-19.4	-5.4	-5.0	13.8	-8.4
	傾向値	12.5		9.3		7.5		6.4		8.2		5.6		-3.1		-8.2			
	材料価格	40.0	13.0	36.0	44.0	37.0	40.0	46.2	29.6	42.3	42.3	0.0	27.0	7.4	0.0	22.2	7.4		14.8
	修正値	39.2	16.7	36.4	43.7	41.5	39.2	49.2	34.9	38.8	43.7	4.7	25.5	12.6	2.5	22.6	13.3	10.0	14.7
	傾向値	38.7		35.2		34.0		37.3		40.1		35.9		27.7		21.0			
在庫・繰り	在庫数量	-4.0	0.0	0.0	0.0	-3.7	-8.3	-3.9	0.0	-7.7	-3.9	-20.0	-7.7	-11.1	-12.0	-3.7	-11.1		3.7
	修正値	-2.8	0.2	-3.1	-1.6	-2.6	-7.2	-2.1	-2.0	-5.1	-3.5	-19.0	-8.1	-9.7	-9.0	-4.1	-11.6	5.6	2.4
	資金繰り	-8.0	-8.7	0.0	-8.0	0.0	4.0	3.9	-3.7	3.9	-3.9	-28.0	-3.9	-11.1	-16.0	-7.4	-11.1		0.0
	修正値	-10.3	-11.4	-4.9	-10.1	6.3	2.6	2.1	1.9	2.9	-7.1	-25.5	-4.7	-7.7	-15.2	-10.0	-7.8	-2.3	-4.9
前年同期比	売上額	32.0		32.0		14.8		23.1		15.4		-64.0		-29.6		-25.9			
	収益	8.0		20.0		7.4		19.2		0.0		-56.0		-29.6		-14.8			
雇用	残業時間	4.0	13.0	8.0	0.0	-22.2	0.0	3.8	-18.5	3.8	0.0	-36.0	4.2	-14.8	-20.8	3.7	-4.0		3.7
	人手	-28.0	-34.8	-24.0	-28.0	-44.4	-16.0	-34.6	-40.7	-38.5	-28.0	-20.0	-47.8	-18.5	-25.0	-18.5	-28.0		-18.5
借入金	借入をした (%)	28.0	26.1	24.0	20.0	14.8	24.0	30.8	33.3	38.5	30.8	32.0	24.0	48.1	45.8	46.2	26.9		23.1
	借入をしない (%)	72.0	73.9	76.0	80.0	85.2	76.0	69.2	66.7	61.5	69.2	68.0	76.0	51.9	54.2	53.8	73.1		76.9
	借入難易度	0.0		0.0		4.0		8.3		20.0		8.4		11.5		19.2			
有効回答事業所数		26		26		27		26		26		26		27		27			

建設業

中小企業景況調査 転記表 No.2

地域名: 杉並区

令和2年10月~12月期

中分類: 業種合計

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成31年		平成31年4月~ 令和元年6月期		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		令和2年		令和2年		対 前期比	令和3年 1月~3月期
	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	0.0	0.0	-7.7	0.0	-4.0	-3.8	-4.2	0.0	-8.0	-4.3	-7.4	-8.0	-3.8	-7.4		-3.8	
	実施した	16.7	15.8	30.4	17.4	20.0	22.7	24.0	15.4	21.7	20.8	20.0	30.4	22.2	16.0	18.5	18.5		18.5	
	事業用地・建物	-	33.3	14.3	25.0	-	20.0	16.7	-	40.0	20.0	-	28.6	16.7	-	20.0	20.0		20.0	
	機械・設備の新・増設	-	-	28.6	25.0	20.0	40.0	33.3	50.0	60.0	20.0	20.0	42.9	16.7	25.0	20.0	20.0		20.0	
	機械・設備の更改	75.0	33.3	28.6	50.0	40.0	20.0	33.3	50.0	20.0	40.0	40.0	14.3	50.0	50.0	60.0	40.0		40.0	
	事務機器	-	-	42.9	25.0	40.0	40.0	16.7	-	20.0	40.0	60.0	42.9	16.7	25.0	20.0	40.0		40.0	
	車両	75.0	66.7	42.9	25.0	20.0	-	50.0	50.0	20.0	40.0	20.0	42.9	50.0	50.0	40.0	40.0		20.0	
	その他	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
実施しない	83.3	84.2	69.6	82.6	80.0	77.3	76.0	84.6	78.3	79.2	80.0	69.6	77.8	84.0	81.5	81.5		81.5		
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	23.1		15.4		11.1		15.4		23.1		34.6		37.0		40.7				
	人手不足	30.8		38.5		48.1		50.0		50.0		34.6		29.6		25.9				
	大手企業との競争激化	19.2		11.5		14.8		11.5		11.5		11.5		11.1		11.1				
	同業者間の競争の激化	30.8		19.2		14.8		26.9		23.1		26.9		33.3		37.0				
	親企業による選別の強化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	合理化の不足	3.8		3.8		-		-		-		7.7		3.7		3.7				
	利幅の縮小	15.4		15.4		3.7		15.4		7.7		15.4		18.5		14.8				
	材料価格の上昇	30.8		19.2		14.8		34.6		30.8		19.2		22.2		22.2				
	下請の確保難	15.4		23.1		22.2		23.1		23.1		19.2		7.4		7.4				
	駐車場・資材置場の確保難	-		3.8		-		-		3.8		-		-		-				
	人件費の増加	15.4		15.4		14.8		7.7		15.4		23.1		25.9		29.6				
	人件費以外の経費の増加	-		-		-		3.8		-		-		3.7		-				
	技術力の不足	-		-		-		-		-		-		-		7.4				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	3.8		3.8		18.5		7.7		7.7		3.8		3.7		-				
	地場産業の衰退	-		-		-		-		3.8		-		-		7.4				
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
	その他	-		-		3.7		3.8		-		11.5		7.4		3.7				
問題なし	7.7		15.4		14.8		15.4		11.5		7.7		7.4		7.4					
重点経営施策(%)	販路を広げる	30.8		30.8		22.2		30.8		38.5		38.5		37.0		29.6				
	経費を削減する	57.7		42.3		44.4		50.0		53.8		42.3		44.4		51.9				
	借入力を強化する	11.5		26.9		11.1		15.4		11.5		7.7		14.8		14.8				
	新しい工法を導入する	11.5		7.7		7.4		7.7		7.7		11.5		14.8		18.5				
	新しい事業を始める	-		-		-		-		-		3.8		-		-				
	技術力を高める	26.9		11.5		14.8		23.1		26.9		19.2		25.9		33.3				
	人材を確保する	46.2		38.5		63.0		50.0		46.2		38.5		40.7		40.7				
	パート化を図る	-		3.8		-		-		-		-		-		3.7				
	教育訓練を強化する	3.8		3.8		-		11.5		3.8		15.4		11.1		14.8				
	労働条件を改善する	11.5		11.5		18.5		7.7		15.4		11.5		3.7		14.8				
	不動産の有効活用を図る	-		3.8		3.7		3.8		7.7		-		3.7		3.7				
その他	-		-		3.7		3.8		-		3.8		-		-					
特になし	7.7		11.5		11.1		11.5		7.7		7.7		7.4		3.7					
有効回答事業所数	26		26		27		26		26		26		27		27					

不動産業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和2年10月~12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成31年		平成31年4月~		令和元年		令和元年		令和2年		令和2年		令和2年		令和2年		対	令和3年	
			1月~3月期		令和元年6月期		7月~9月期		10月~12月期		1月~3月期		4月~6月期		7月~9月期		10月~12月期		前期比	1月~3月期	
業況	良い	31.3	15.8	16.7	31.3	22.2	17.6	27.8	5.6	22.2	5.9	5.6	-	5.9	-	5.6	5.9			-	
	普通	62.4	73.7	66.6	62.4	72.2	70.6	50.0	83.3	72.2	82.3	38.9	94.4	70.6	41.2	66.6	70.6			77.8	
	悪い	6.3	10.5	16.7	6.3	5.6	11.8	22.2	11.1	5.6	11.8	55.5	5.6	23.5	58.8	27.8	23.5			22.2	
	D・I	25.0	5.3	0.0	25.0	16.6	5.8	5.6	-5.5	16.6	-5.9	-49.9	-5.6	-17.6	-58.8	-22.2	-17.6				-22.2
	修正値	11.3	5.5	2.2	20.1	20.1	8.0	8.9	-1.4	7.6	-7.1	-43.1	-7.4	-15.8	-54.8	-21.2	-14.6	-5.4			-23.4
	傾向値	23.0		21.2		17.8		13.7		10.8		3.5		-7.1		-14.8					
売上額	増加	18.8	10.5	22.2	12.5	22.2	17.6	22.2	5.6	22.2	16.7	16.7	5.6	11.8	11.1	5.9	-			11.1	
	変らず	81.2	84.2	72.2	87.5	66.7	64.8	55.6	88.8	66.7	61.1	22.2	88.8	58.8	33.3	58.8	70.6			66.7	
	減少	-	5.3	5.6	-	11.1	17.6	22.2	5.6	11.1	22.2	61.1	5.6	29.4	55.6	35.3	29.4			22.2	
	D・I	18.8	5.2	16.6	12.5	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	-5.5	-44.4	0.0	-17.6	-44.5	-29.4	-29.4				-11.1
	修正値	8.7	4.4	23.8	5.3	13.0	7.0	-2.0	2.2	4.5	-6.7	-36.0	-2.3	-16.1	-36.6	-28.7	-26.6	-12.6			-13.4
	傾向値	22.0		23.0		22.3		15.6		10.7		2.1		-9.1		-16.4					
収益	増加	18.8	15.8	22.2	12.5	22.2	17.6	22.2	-	22.2	16.7	11.1	11.1	5.9	11.1	5.6	-			11.1	
	変らず	81.2	78.9	72.2	87.5	61.1	64.8	50.0	94.4	66.7	61.1	38.9	83.3	70.6	50.0	61.1	70.6			66.7	
	減少	-	5.3	5.6	-	16.7	17.6	27.8	5.6	11.1	22.2	50.0	5.6	23.5	38.9	33.3	29.4			22.2	
	D・I	18.8	10.5	16.6	12.5	5.5	0.0	-5.6	-5.6	11.1	-5.5	-38.9	5.5	-17.6	-27.8	-27.7	-29.4				-11.1
	修正値	8.8	11.4	22.2	6.4	8.8	7.3	-7.9	-5.1	5.2	-5.8	-31.0	1.5	-15.0	-19.7	-27.0	-26.6	-12.0			-12.1
	傾向値	24.7		25.0		22.9		14.1		7.9		0.0		-9.9		-15.5					
価格動向	販売価格	12.5	0.0	5.5	6.3	5.5	-11.8	0.0	5.5	11.1	5.6	-22.2	0.0	-18.8	-11.1	-11.1	-18.8				-11.1
	修正値	10.7	0.2	5.9	6.5	5.4	-9.6	2.5	7.2	11.3	5.0	-17.8	4.1	-17.7	-8.8	-9.0	-18.1	8.7			-11.4
	傾向値	12.6		12.1		9.3		6.5		5.7		2.1		-4.4		-8.9					
	仕入価格	25.0	15.8	22.2	18.8	11.1	-5.9	0.0	11.1	16.7	0.0	-11.1	11.1	-12.5	-11.1	0.0	-12.5				0.0
	修正値	23.9	18.9	23.4	18.6	15.6	-3.2	4.4	13.3	17.1	2.6	-8.9	12.2	-9.0	-7.5	1.4	-11.7	10.4			0.5
	傾向値	22.3		22.6		21.2		17.2		13.5		8.3		1.2		-1.7					
在庫・繰り	在庫数量	-6.3	-15.8	-11.1	0.0	-5.6	-5.8	-22.2	-27.8	-22.2	-16.6	-16.7	-22.2	-29.4	-16.7	-17.6	-29.4				-23.5
	修正値	-4.2	-17.2	-12.5	-3.4	-5.0	-9.2	-22.8	-23.0	-20.0	-15.8	-17.6	-23.9	-26.5	-18.9	-17.3	-23.3	9.2			-22.1
	資金繰り	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	5.9	-5.6	-5.5	0.0	-5.6	0.0	0.0	-5.9	-5.6	-5.6	0.0				-5.6
修正値	-3.0	0.0	10.8	-3.0	4.8	7.4	-3.9	-0.4	-2.4	-6.0	-2.4	-2.6	-0.8	-5.5	-3.4	4.3	-2.6			-4.6	
前年同期比	売上額	12.5		0.0		-5.5		-16.6		5.5		-33.4		-29.4		-49.9					
	収益	18.8		11.1		-5.5		-16.6		-5.5		-27.8		-41.2		-44.4					
雇用	残業時間	0.0	5.3	5.5	0.0	0.0	0.0	-5.5	-5.5	5.6	0.0	-33.3	0.0	0.0	-16.6	-11.1	0.0				-11.1
	人手	-6.3	-21.1	-5.5	-6.3	-16.6	-11.8	-11.1	-22.2	-27.7	-16.6	-17.6	-27.7	-17.6	-17.6	-11.1	-17.6				-16.6
借入金	借入をした (%)	43.8	36.8	27.8	50.0	33.3	35.3	33.3	38.9	38.9	33.3	27.8	27.8	47.1	33.3	38.9	17.6				16.7
	借入をしない (%)	56.2	63.2	72.2	50.0	66.7	64.7	66.7	61.1	61.1	66.7	72.2	72.2	52.9	66.7	61.1	82.4				83.3
	借入難易度	28.6		25.0		0.0		5.8		13.4		26.7		21.4		12.5					
有効回答事業所数	16		18		18		18		18		18		18		18						

杉並区 中小企業の景況

令和2年度第3四半期（令和2年10月～12月）

令和3年3月 発行

登録印刷物番号

02-0032 (4)

【発行】 杉並区 産業振興センター
杉並区上荻 1-2-1 Daiwa 荻窪タワー2 階
TEL：03（5347）9077

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会
中央区京橋 3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12F
TEL：03（6228）8557

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ
